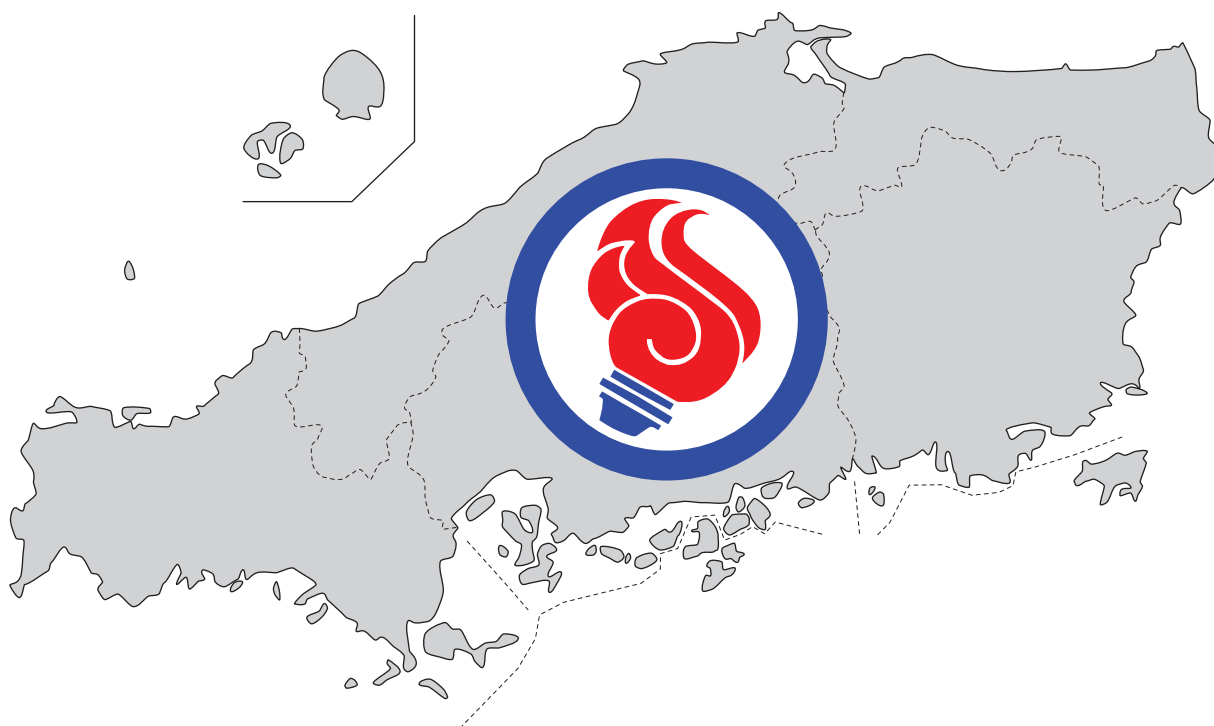


特別国民体育大会(第78回冬季大会) 中国ブロック大会

実施要項 宿泊要項



主 催	公益財団法人日本スポーツ協会 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県 鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会 広島県教育委員会、山口県教育委員会 (公財)鳥取県スポーツ協会、(公財)島根県スポーツ協会、(公財)岡山県スポーツ協会 (公財)広島県スポーツ協会、(公財)山口県スポーツ協会
主 管	特別国民体育大会中国ブロック大会山口県実行委員会 開催県競技団体
共 催	中国地区開催競技団体、中国高等学校体育連盟、中国中学校体育連盟 開催地市町、開催地市町教育委員会、開催地市町体育・スポーツ協会
後 援	スポーツ庁

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



目 次

1	大会日程及び会場一覧表	1
2	実施要項総則	2
3	各競技実施要項	
	(1) 水泳競技(水球)	13
	〃 (アーティスティックスイミング)	15
	(2) サッカー競技	16
	(3) テニス競技	22
	(4) ローイング競技	24
	(5) ホッケー競技	26
	(6) ボクシング競技	28
	(7) バレーボール競技(6人制)	31
	(8) 体操競技	33
	(9) バスケットボール競技	38
	(10) ウェイトリフティング競技	41
	(11) ハンドボール競技	42
	(12) ソフトテニス競技	44
	(13) 卓球競技	46
	(14) 軟式野球競技	48
	(15) 馬術競技	51
	(16) フェンシング競技	55
	(17) 柔道競技	57
	(18) ソフトボール競技	59
	(19) バドミントン競技	61
	(20) 弓道競技	63
	(21) ライフル射撃競技	66
	(22) 剣道競技	68
	(23) ラグビーフットボール競技	71
	(24) スポーツクライミング競技	74
	(25) カヌー競技	76

(26) アーチェリー競技	79
(27) 空手道競技	81
(28) 銃剣道競技	83
(29) なぎなた競技	85
(30) ボウリング競技	87
(31) ゴルフ競技	90
(32) アイスホッケー競技	91
4 宿泊・弁当要項	92
5 参加選手交代(変更)届	97

1 特別国民体育大会(第78回冬季大会)中国ブロック大会日程及び会場一覧

季別	No.	競技名	開催期間					開催市町	会場	
			8/17 (木)	8/18 (金)	8/19 (土)	8/20 (日)	8/21 (月)			
本大会	1	水球	8月4日(金)△・5日(土)～6日(日)○					山口市	山口きらら博記念公園	
		AS	7月15日(土)△・16日(日)○					高知県	くろしおアリーナ	
	2	成年男子	8月10日(木)△・8月11日(金)～13日(日)○					下関市	乃木浜総合公園	
		少年男子	8月10日(木)△・8月11日(金)～13日(日)○					山口市	維新百年記念公園	
		少年女子	8月10日(木)△・8月11日(金)～13日(日)○					山口市	山口きらら博記念公園	
	3	テニス	8月4日(金)△・5日(土)～6日(日)○					宇部市	宇部市中央公園テニスコート	
	4	ローイング	7月15日(土)△・16日(日)○					下関市	豊田湖ポートコース	
	5	ホッケー	8月24日(木)△・25日(金)～27日(日)○					岩国市	玖珂総合公園	
	6	ボクシング	8月24日(木)△・25日(金)～27日(日)○					山口市	防府高等学校佐波分校	
	7	バレーボール			△○	○		山口市	維新大晃アリーナ	
	8	体操	競技	7月15日(土)△・16日(日)○					山口市	維新大晃アリーナ
			新体操	7月14日(金)△・15日(土)○						維新大晃アリーナレクチャールーム
			トランポリン	7月14日(金)△・15日(土)○						維新大晃アリーナ
	9	バスケットボール		△	○	○		防府市	ソルトアリーナ防府	
	10	ウエイトリフティング			△	○		下関市	下関工科高等学校	
	11	ハンドボール	8月25日(金)△・26日(土)～27日(日)○					周南市	麒麟ビバレッジ周南総合スポーツセンター	
	12	ソフトテニス			△○	○	□	周南市	麒麟ビバレッジ周南庭球場	
	13	卓球			△○	○		宇部市	俵田翁記念体育館	
	14	軟式野球		△	○	○	□	山口市	山口マツダ西京きずなスタジアム	
	15	馬術	7月7日(金)△・7月8日(土)～9日(日)○					岡山県真庭市	蒜山ホースパーク	
	16	フェンシング		△	○	○		岩国市	岩国市総合体育館	
	17	柔道			△	○		宇部市	宇部市武道館	
	18	ソフトボール		△	○	○	□	山口市	やまぐちリフレッシュパーク 山口マツダ西京きずなスタジアム第2球場	
	19	バドミントン	8月25日(金)△・26日(土)～27日(日)○					岩国市	岩国市総合体育館	
	20	弓道		△	○	○		山口市	維新百年記念公園弓道場	
	21	ライフル射撃			△	○		広島県安芸太田町	つつがライフル射撃場	
	22	剣道			△	○		山口市	やまぐちリフレッシュパーク	
	23	ラグビーフットボール	成男・女子	8月26日(土)△・27日(日)○					長門市	ヤマネスタジアム俵山
			少年男子	8月24日(木)△・26日(土)～27日(日)○						
	24	スポーツクライミング	7月21日(金)△・22日(土)～23日(日)○					山口市	山口県セミナーパーク	
	25	カヌー	スラローム ワイルドウォーター	5月6日(土)△・7日(日)○					萩市	阿武川特設カヌー競技場
スプリント			7月15日(土)△・16日(日)○					岩国市	中山湖カヌー競技場	
26	アーチェリー			△○	○		周防大島町	長浦スポーツ海浜スクエア		
27	空手道	7月23日(日)△○					山口市	維新大晃アリーナ		
28	銃剣道				△○		山口市	維新大晃アリーナ武道場		
29	なぎなた	7月15日(土)△・16日(日)○					下関市	下関武道館		
30	ボウリング	7月15日(土)△・16日(日)～17日(月・祝)○					山口市	ボウリング王国スポーツ小郡店		
31	ゴルフ	6月21日(水)△・22日(木)～23日(金)○					和木町	和木ゴルフ倶楽部		
冬季	32	アイスホッケー	12月9日(土)△・10日(日)○					広島県広島市	ひろしんビッグウェーブ	

△監督会議 ○試合実施日 □予備日

2 特別国民体育大会（第 78 回冬季大会） 中国ブロック大会実施要項

総 則

趣 旨

中国地区住民のスポーツに対する関心を高め、スポーツを普及振興することによって、健康増進と体力の向上を図るとともに、各県の親善と友好を深め、健康で文化的な生活の確立に寄与することを目的とした大会とし、併せて特別国民体育大会(第 78 回冬季大会)の予選を行う。

主 催 (公財)日本スポーツ協会
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会
広島県教育委員会、山口県教育委員会
(公財)鳥取県スポーツ協会、(公財)島根県スポーツ協会、(公財)岡山県スポーツ協会
(公財)広島県スポーツ協会、(公財)山口県スポーツ協会

主 管 特別国民体育大会中国ブロック大会山口県実行委員会
開催県競技団体

共 催 中国地区開催競技団体、中国高等学校体育連盟、中国中学校体育連盟
開催地市町、開催地市町教育委員会、開催地市町体育・スポーツ協会

後 援 スポーツ庁

1 実施方針及び注意事項

大会は、本大会及び冬季大会とし、特別国民体育大会(第 78 回冬季大会)実施要項によるブロック予選競技の種別(種目)とする。また、大会の開催にあたっては、特別国民体育大会(第 78 回冬季大会)中国ブロック大会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン(以下「ガイドライン」とする。)を遵守することとする。

2 実施競技

競 技 名	競技数
○本大会 水泳(水球・アーティスティックスイミング)、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操(競技・新体操・トランポリン)、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー(スラローム・ワイルドウォーター・スプリント)、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ	31
○冬季大会 アイスホッケー	1

3 会期と会場

会 期	競 技 名	会 場 地
5月6日(土)～5月7日(日)	カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	萩市
6月21日(水)～6月23日(金)	ゴルフ	和木町
7月7日(金)～7月9日(日)	馬術	岡山県真庭市
7月14日(金)～7月17日(月) (この間に実施)	水泳(アーティスティックスイミング)、 ローイング、体操(競技・新体操・トランポリン)、 カヌー(スプリント)、なぎなた、ボウリング	高知県高知市 下関市、山口市、岩国市
7月21日(金)～23日(日) (この間に開催)	スポーツクライミング、空手道	山口市
8月4日(金)～8月6日(日)	水泳(水球)、テニス	山口市、宇部市
8月10日(木)～8月13日(日)	サッカー	下関市、山口市
8月17日(木)～8月21日(月) (この間に実施)	バレーボール、バスケットボール、 ウエイトリフティング、ハンドボール、 ソフトテニス、卓球、軟式野球、フェンシング、 柔道、ソフトボール、弓道、ライフル射撃、剣道、 アーチェリー、銃剣道	広島県安芸太田市 岩国市、山口市、防府市、 下関市、周南市、宇部市、 周防大島町
8月24日(木)～8月27日(日) (この間に実施)	ホッケー、ボクシング、ハンドボール、 バドミントン、ラグビーフットボール	岩国市、山口市、周南市 長門市
12月9日(土)～12月10日(日)	アイスホッケー	広島県広島市

※ 会期には監督会議や予備日を含む。

4 競技方法

各競技別実施要項による。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「特別国民体育大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/>】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」(「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。)

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、大会実施要項で定めた参加申込み締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」(中学3年生)に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

【注】 上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同

等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第76回又は第77回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第76回又は第77回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

【注】a及びbは当該要件発生後、初めて参加する者に限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

【注】別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

【注】aからcは当該要件発生後、初めて参加する者に限る。

d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 県大会(選考会)に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

ク 上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（別記1「国民大会ふるさと選手制度」による。）

【注】別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ウ) 勤務地

(エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2023年4月30日以前から大会終了時(2023年10月17日)まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

a 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

a 別記2「『一家転住等』に伴う特別措置」の適用を受ける者

b 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2005年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2005年4月2日から2007年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2023年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2008年4月2日から2009年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議の上、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

別記1【国民体育大会ふるさと選手制度】

1 成年種別年齢域の選手は、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔国民体育大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

(1) 居住地を示す現住所

(2) 勤務地

(3) ふるさと

2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。

- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-(1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2【「一家転住等」に伴う特例措置】

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-(1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3【JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置】

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔国民体育大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手でJOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手でJOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－2)－②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

【注】 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

別記4 【トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置】

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第32回オリンピック競技大会（2021年・東京）に参加した者
- (2) 2023年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者
 - ア JOC オリンピック強化指定選手
 - イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者
 - ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

- (1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体育大会本大会

に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件のいずれも満たすものとする。

- (ア) 2023年4月30日以前から大会終了時(2023年10月17日)まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2023年4月30日以前から大会終了時(2023年10月17日)まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第3項一

- (1) -1) -③のとおりとする。

別記5【東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置】

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていても、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域から避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

- ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。も

しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2023年4月30日以前から各競技会終了(2023年10月17日)まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第76回及び第77回大会に当該特例対象県から参加していても、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2023年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

【注】「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは進学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第77回大会又は2023年開催の特別大会に参加した者が、第78回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

<例> ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校又は高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011 年度から 2012 年度(小学校は 2015 年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者。

6 表 彰

特別国民体育大会(第 78 回国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会会長名で、各実施競技の各種別及び各種目の第 1 位から第 3 位までに表彰状を授与する。

7 参加申込み及び参加料

- (1) 各県競技団体は、所定の Web ページ(国民体育大会中国ブロック大会受付窓口)にアクセスし必要事項を入力の上、所属県スポーツ協会を通じて、定められた期限までに申込み手続きを完了すること。(公印は省略とする。)

【申込み URL <https://jspo-entry.japan-sports.or.jp>】

- (2) 参加申込み手続き時に、ふるさと選手制度に該当する選手が出場する場合は、競技団体ごとの「ふるさと登録一覧表(ふるさと登録)」もアップロードすること。
- (3) 特別国民体育大会(第 78 回国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会山口県実行委員会事務局(以下実行委員会事務局という。)は、山口県の実施競技団体に参加申込情報を提供する。
- (4) 参加料は、選手、監督、本部役員一人あたり 1,000 円とし、8 に示した期限までに指定の口座に納入すること。
- (5) 参加料については、納入後の払い戻しはしない。

8 参加申込期限並びに参加料納入期限

(1) 参加申込期限

競技名	参加申込み期限
カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	令和 5 年 4 月 19 日(水)
ゴルフ	令和 5 年 5 月 31 日(水)
馬術	令和 5 年 6 月 14 日(水)
水泳(アーティスティックスイミング)、ローイング、体操、カヌー(スプリント)、なぎなた、ボウリング	令和 5 年 6 月 21 日(水)
スポーツクライミング、空手道	令和 5 年 6 月 28 日(水)
その他の競技、本部役員	令和 5 年 7 月 12 日(水)
【冬季】アイスホッケー	令和 5 年 11 月 15 日(水)

(2) 参加料の納入

特別国民体育大会中国ブロック大会の参加料については、各県スポーツ協会が取りまとめて、令和 5 年 7 月 21 日(金)までに次の納入先に振り込むこと。

なお、冬季競技については、参加申込みと同時に納入すること。

[納入先] 特別国民体育大会中国ブロック大会山口県実行委員会 会長 村岡 嗣政

[振込口座] 山口銀行 県庁支店 普通預金 No.5012109

9 参加選手・監督の交代（変更）及び棄権について

- (1) 参加申込み後の選手・監督交代(変更)・棄権は、特別な事情がない限り認めないものとし、交代(変更)・棄権を認めるか否かについては、当該競技団体の判断によるものとする。
- (2) 特別な事情で選手・監督交代(変更)・棄権をする場合には、実施要項総則及び当該競技団体実施要項を参照し、交代(変更)する選手・監督と参加資格等を確認した上で、別に定める交代(変更)届・棄権届と添付書類(診断書等)を当該競技団体の定めに従い、各県スポーツ協会がメールにて提出すること。
なお、添付書類(診断書等)の有無については、当該競技団体の定めによること。
- (3) 交代(変更)届・棄権届提出時に緊急を要する場合等の特別な事情によりメールでの提出が困難な場合には、当該県スポーツ協会が実行委員会へ直接提出し、併せて当該競技団体は定められた日までに監督会議等に直接提出すること。
- (4) 交代(変更)届・棄権届の提出があった、当該競技団体責任者は、速やかにその届け及び添付書類(診断書等)の写しを実行委員会事務局へ提出すること。
- (5) その他、競技団体により別の定める事項がある場合はそれに従うこと。

10 各県共催負担金

各県共催負担金の納入は、令和5年5月26日(金)までに、8に示した納入先に納付すること。
なお、納入については別途通知する。

11 宿泊申込

山口県実行委員会から示された様式に基づき必要事項を入力後、別に定められた期限までに参加申込みと同時に申込みすること。

その他、宿泊に関することは宿泊・弁当要項参照のこと。

12 各県選手団本部役員及び視察員

- (1) 各県選手団本部役員は、団長・副団長・総監督及び総務とし、20名以内とする。
ただし、冬季大会については5名以内とする。また、他に5名以内の顧問を設けることができる。
- (2) 視察員は、若干名とする。

13 参加上の注意

- (1) 各県選手は、競技に際し所属県名を明示したユニフォームを着用しなければならない。
- (2) 各県の責任者において、全参加者の健康状態を十分に把握し、事故のないよう配慮すること。

14 開始式等

開始式等を実施する場合は、ガイドラインに従い行うこととする。

15 プログラム編成会議・組合せ会議

- (1) 関係競技団体と実行委員会との責任において、プログラム編成会議を開催する。
- (2) 組合せ会議の日程・会場は、各競技団体から別途連絡する。なお、会議に出席する代表者の旅費は、関係団体の負担とする。

16 大会記録本部

大会記録本部は、実行委員会事務局内に設置し、山口県スポーツ協会ホームページの中国ブロック特設ページに掲載する。

中国各県スポーツ協会及び希望の報道機関へはメールにより送信する。

17 国民体育大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、視察員並びにその他選手団役員とする。
- (2) 大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金(一人あたり1,000円)を日本スポーツ協会に納入する。

18 その他

- (1) 参加申込書・参加料及び宿泊申込書が定められた期限までに指定場所に届かない場合は、理由のいかんを問わず、大会の参加を認めない。
- (2) その他の事項については、国体開催基準要項及び同細則による。
- (3) 大会開催中の不測の事態(天災・Jアラート・緊急事態宣言等)が発生した場合、主催者等の指示に従うものとする。
- (4) 参加申込みにより本実行委員会が知りえた個人情報、特別国民体育大会(第78回国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会開催・運営に係る場合にのみ使用し、それ以外の目的では使用しないものとする。(日本スポーツ協会個人情報保護方針並びに日本スポーツ協会個人情報保護規定に準ずる)

3 競技別実施要項

(1) 水泳競技（水球）

- 1 期 日 2023年8月4日（金） 監督会議 公式練習 競技1日目
 5日（土） 競技2日目
 6日（日） 競技3日目

- 2 会 場 山口きらら博記念公園水泳プール
 〒754-1277 山口県山口市阿知須509-50
 電話：0836-65-6905

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選 手	参加県数	計	備 考
少年男子	1	1	11	5	60	混成・単独いずれでもよい
女子	1	1	11	5	60	混成・単独いずれでもよい

*交代要員は本大会に準ずる。申し込み時に予備登録をすること（4名まで）

4 競技上の規定及び方法

○競技規則 公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則によるもののほか、次による。

(1) 試合方法 各県総当り、リーグ戦とする。

勝ち点制とし、4Pでの勝者に3点、敗者に0点、引き分けの場合は4P終了後PSOを実施し勝者に2点、敗者に1点を与え、合計勝ち点の多いチームを上位とする。なお、棄権の場合は、そのリーグの最下位とする。勝ち点が同点の場合は、次の方式で順位を決定する。当該チーム同士の、①対戦成績 ②得失点差 次に対象チーム以外の最高順位チームとの、③得失点差 ④総得点 それでも順位が決定しない場合は次順位のチームに対する、⑤得失点差 ⑥総得点 それでも順位が決定しない場合は、再度⑦PSOで順位を決定する。

※ 但し、3チーム以上が同勝ち点になった場合、対象チームが2チームに減った時点で①に戻り順位を決定する。※得失点差、得点で順位が決定しない場合、上位1チームのみ順位を確定し、残りチームは①に戻り順位を決定する。※勝ち点が2組以上で同点チームのある場合は、上位の組から順位を決定する。もし、順位を決定できない場合は、リーグ全体結果を順位決定に用いる。

(2) タイムアウト

1試合につき2回までとする。（1ピリオドに2回請求しても可）

(3) 競技時間

試合	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
時間（少年男子）	8分	2分	8分	3分	8分	2分	8分
時間（女子）	5分	2分	5分	2分	5分	2分	5分

(4) ボール

- ア 少年男子・・・日本水泳連盟一般男子公認球
- イ 女子・・・日本水泳連盟一般女子公認球

(5) 選手交代

エントリーできるのは11名までとする。第2のGKは、No, 11とする。No, 11は試合中にフィールド用とGK用の帽子を変更して試合参加することができる。GK No, 1とNo, 11がプレイできない状態となった場合には、第3のGKはNo, 11の帽子を使用する。その他交代に関する規定は13人制ルールに準じる。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 実施要項総則5による。

6 参加選手・監督の交代(変更)及び棄権について 実施要項総則9による。

7 表彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参加料 実施要項総則7、実施要項総則8による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 その他

(1) 監督会議 2023年8月4日(金) 13:00～

山口きらら博記念公園水泳プール内 トレーニングルーム

(2) 各県選手は、競技に際し所属県名を明示したユニホームを着用して参加すること。

(3) 各県の責任者において、全参加者の健康状態を十分に把握し、事故のないよう配慮すること。

(4) 公式練習時間の割り振りを行う。(会場：きらら博記念公園水泳プール)

(5) 各県参加チームは、帯同審判を1名派遣すること。

(6) 女子の試合形式等はチーム数によって変える。

(7) 問い合わせ先

(一財) 山口県水泳連盟 水球委員長：神田 久輝

〒753-0076 山口市泉都町10-21 泉都町ハイツ

電話：083-932-2110 FAX：083-932-2133 Mail：ymgswim@mocha.ocn.ne.jp

水泳競技（アーティスティックスイミング）

1 期 日 2023年7月15日（土）～16日（日）2日間

種 別	7月15日（土）	7月16日（日）
少年女子	テクニカルルーティン競技	フリールーティン競技

2 会 場 競技会場・練習会場 高知県・高知市東部総合運動場 くろしおアリーナ
高知県高知市五大山 1736 番地 1 Tel 088-878-1150

3 国体種目及び参加人員

種 別	種 目	国体出場県数	監 督	選 手
少年女子	デュエット	3 (中国・四国)	1	2

4 競技方法

2023年度（公財）日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。

テクニカルルーティンは、新テクニカルエレメント・エレメント AB の使用については自由選択とする。

(1) テクニカルルーティン 2分20秒 増減5秒

(2) フリールーティン 2分45秒 増減5秒

ウォークオンは20秒以内、陸上動作は10秒以内とする。

ともに使用曲は、CDの最初に1曲録音する。コーチカードを作成・提出する。

5 参加資格所属県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 選手は2023年度（公財）日本水泳連盟登録者であること。

(2) 生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。

(3) 選手の年齢基準

選手は2005年4月2日～2009年4月1日に生まれた者とする。

(4) 監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、または公認水泳教師、公認水泳上級教師、公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有するものとする。

6 選手・監督の変更

申し込み後の選手・監督の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、選手の交代を認めるものとし、交代要員1名は申し込み時に登録をすること。

7 表 彰

1位～3位までに賞状を授与する。

8 参加申込方法

実施要項総則7による。

2023年6月21日（水）必着の事

9 その他

(1) 競技日程（予定）7月15日（土）17:00～17:30 テクニカルルーティン競技

7月16日（日）10:00～10:30 フリールーティン競技

(2) 練習日程（予定）7月15日（土）13:00～自由練習

13:30～曲かけ練習（1曲1回ずつ）

(3) 会議日程（予定）

ア 監督会議 7月15日（土）14:00～ くろしおアリーナ会議室

イ 審判会議 7月15日（土）14:15～ くろしおアリーナ会議室

(2) サッカー競技

- 1 期 日 2023年8月10日(木)～8月13日(日)
8月10日(木) 監督会議
11日(金) 競技1日目
12日(土) 競技2日目
13日(日) 競技3日目
- 2 会 場 成年男子 下関市：乃木浜総合運動公園(天然芝)
少年男子 山口市：維新みらいふスタジアム(天然芝)
山口市：維新公園ラグビー・サッカー場(天然芝)
少年女子 山口市：山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場(天然芝)
：山口きらら博記念公園スポーツ広場

3 種別及び参加人員

種 別	国体出場数	監督	選 手	参加県数	小計	合 計
成年男子	1	1	19	5	100	295
少年女子	2	1	19	5	100	
少年男子	3	1	18	5	95	

* 1. 成年男子の監督は選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規定

- ア 試合の競技規則は、当該年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。
- イ 試合開始前に登録された交代要員(成年男子・女子については最大8名、ただし監督が選手を兼ねる場合は9名、少年男子については最大7名)の内、5名まで交代が認められる。
- ウ メンバー表は試合開始70分前までに、大会本部に4枚を提出する。
- エ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。
- オ 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。
(注) ブロック大会での通算2回の警告による出場停止処分は、そのブロック大会での処分が不可能ならば、以降の大会に持ち越されず消滅する。ただし、退場を受けた場合、出場停止処分は以降の大会に持ち越されるものとする。

(2) 試合の方法

- ア 成年男子は代表決定のトーナメント方式とする。(別掲)
試合時間は70分(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは3分のインターバルの後、20分間(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない時は1分のインターバルの後、ペナ

ルティキック方式により勝敗を決定する。
次年度の対戦決定のため、順位決定の試合もおこなう。

イ 少年男子

試合時間は70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは3分のインターバルの後、20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない時は1分のインターバルの後、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。

ウ 少年女子

試合時間は70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは3分のインターバルの後、20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない時は1分のインターバルの後、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。

(3) 順位決定方法

ア 成年男子

代表トーナメントの決定方法は、上記（2）項に記載のとおり。

イ 少年男子

変則リーグ戦の決定方法は、

勝点を	<u>70分試合時間内での勝者</u>	: 4点
	<u>延長戦による勝者</u>	: 3点
	<u>PK方式による勝者</u>	: 2点
	<u>PK方式による敗者</u>	: 1点
	<u>70分試合時間内および延長戦での敗者</u>	: 0点

勝点と同じ場合は、次の順番で順位を決定する。

- ① : 得失点差
- ② : 総得点数
- ③ : 当該チームの対戦結果
- ④ : 試合順位決定リーグ戦の順位
- ⑤ : 抽選

ウ 少年女子

変則リーグ戦の決定方法は、

勝点を	<u>70分試合時間内での勝者</u>	: 4点
	<u>延長戦による勝者</u>	: 3点
	<u>PK方式による勝者</u>	: 2点
	<u>PK方式による敗者</u>	: 1点
	<u>70分試合時間内および延長戦での敗者</u>	: 0点

勝点と同じ場合は、次の順番で順位を決定する。

- ⑥ : 得失点差
- ⑦ : 総得点数
- ⑧ : 当該チームの対戦結果
- ⑨ : 試合順位決定リーグ戦の順位
- ⑩ : 抽選

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) チーム編成

各県の成年男子、少年女子及び少年男子の代表チームは、単独、補強または選抜のうちいずれかの方法により編成すること。

(2) 成年男子

ア 公益財団法人日本サッカー協会定款第50条により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」に定める登録選手が参加できる。

イ 2006年12月31日以前に生まれた者が参加できる。

ウ 成年男子代表チームについて高2・3年生のみの編成は不可とし、高2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。

(3) 少年女子

ア 公益財団法人日本サッカー協会定款第50条により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」に定める登録選手が参加できる。

イ 中学3年生を含む2009年4月1日以前に生まれた者から、2007年1月1日以降に生まれた者が参加できる。

(4) 少年男子

ア 公益財団法人日本サッカー協会定款第50条により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」に定める登録選手が参加できる。

イ 中学3年生を含む2009年4月1日以前に生まれた者から、2007年1月1日以降に生まれた者が参加できる。

(5) 外国籍競技者の参加（総則第5抜粋）

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

ただし、いずれの者についても、継続的に日本に滞在していることとする。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（日本国との平和条約に基づき日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法）に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「7参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」（中学3年生）に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号（イ）に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記（ウ）bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

(6) 監督

チーム（全種別）の監督は、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA公認S級コーチ、JFA公認A級コーチ（日本スポーツ協会コーチ4）、JFA公認B級コーチ（日本スポーツ協会コーチ3）のいずれかを有するものとする。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参加料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

(1) 参加申込後の変更

申込締切後の変更は、疾病、傷病による場合並びに特別な場合のみとする。疾病、感染症、傷病の場合には医師の診断書を添え、また特別な場合は公益財団法人日本サッカー協会国体実施委員会の審議を経て、それぞれの場合において、当該県体育・スポーツ協会大会参加資格の認定を受けた上で、所定の様式により代表者会議2日前までに下記ア、イに申請がなされた場合のみ認める。

ア 開催県体育・スポーツ協会

イ 開催県サッカー協会

(2) ユニフォーム

ア 必ず都道府県名を明示すること。

イ 背番号は成年男子、少年女子が1～19番（監督が選手を兼ねる場合は1～20番）、少年男子が1～18番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

ウ ユニフォームは、正副2色（シャツ、ショーツ、ソックス、GK用共）を参加申込書に記入すること。参加申込書提出後のユニフォーム、背番号の変更は認めない。

エ ユニフォームの広告表示は認めない。

オ その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

(3) 参加チームの監督は、代表者会議への出席を義務付ける。なお、開催県サッカー協会に届け出た上で代理者の出席を認める。

(4) 大会要項の違反や、その他不都合な行為があった際には、そのチームの出場を停止することもある。

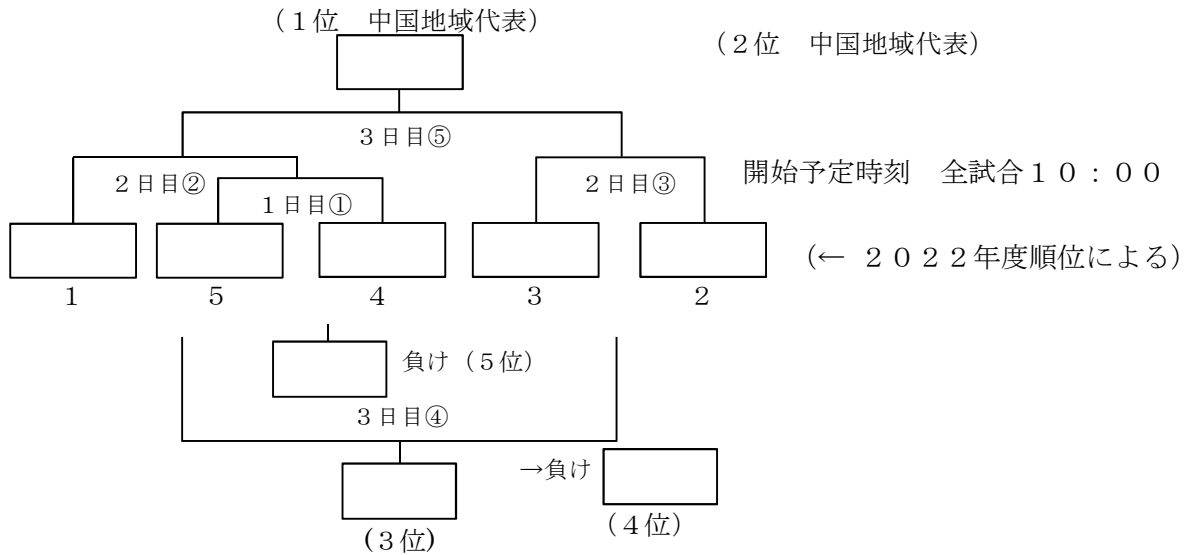
11 その他 代表者会議（監督会議）

日 時 年 8月 10日 16:00～
 場 所 維新みらいふスタジアム 4F会議室
 (コロナ感染症の状況により WEB 形式の可能性あり)

12 対戦の概要

ア) 成年男子の部 代表決定トーナメント

会場：下関市：乃木浜総合運動公園（天然芝）



ウ) 少年男子の部 変則リーグ

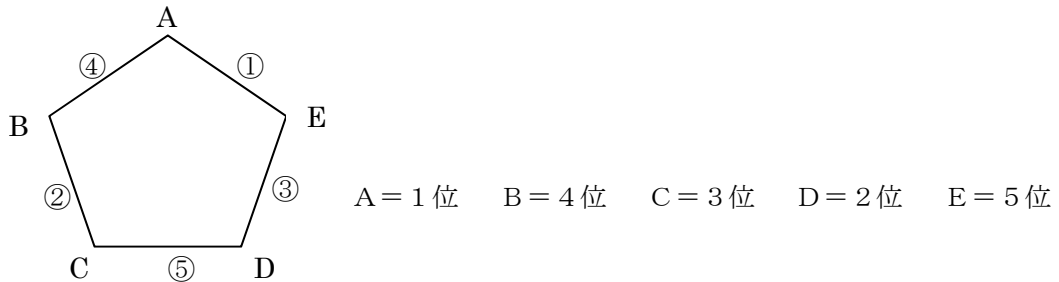
会場：山口市：維新みらいふスタジアム（天然芝）

山口市：維新公園ラグビー・サッカー場（天然芝）

(変則リーグ戦の概要)

1・2・3位が中国地域代表

※ 組み合わせ順は、2023 中国トレンリーグ U16 の 2ND ステージの順位による。



日		対 戦			試合開始予定時刻
1 日 目	①	A	VS	E	10:00
2 日 目	②	C	VS	B	10:00
	③	D	VS	E	10:00
3 日 目	④	A	VS	B	10:00
	⑤	D	VS	C	10:00

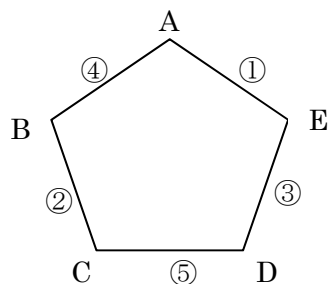
ウ) 少年女子の部

会場：山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場（天然芝）
山口きらら博記念公園スポーツ広場

(変則リーグ戦の概要)

1・2・3位が中国地域代表

※ 組み合わせ順は、2023 中国トセンリーグ U16 の2ND ステージの順位による。



A = 1位 B = 4位 C = 3位 D = 2位 E = 5位

日		対 戦			試合開始予定時刻
1 日目	⑥	A	VS	E	10:00
2 日目	⑦	C	VS	B	10:00
	⑧	D	VS	E	10:00
3 日目	⑨	A	VS	B	10:00
	⑩	D	VS	C	10:00

13 問い合わせ先

一般社団法人 山口県サッカー協会 事務局

〒753-0048 山口市駅通り 2-7-18 トウヨウビル 203

TEL 083-920-5700 FAX 083-920-5701

(3) テニス競技

- 1 期 日 2023年8月4日(金)・5日(土)・6日(日)
4日(金) 監督会議・前日練習
5日(土) 競技1日目
6日(日) 競技2日目

- 2 会 場 宇部市中央公園テニスコート
〒755-0022 宇部市神原町 1-7-45
TEL 0836-32-7759 FAX 0836-39-6103

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	計
成年男子	3	1	2	5	10
成年女子	3		2	5	10

※選手・監督の兼任はできない。

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) 競技規則は、公益財団法人日本テニス協会発行「JTAルールブック2023」を適用する。
- (2) 競技は、各種別とも3ポイント(単2・複1)とし、全てリーグ戦とする。
- (3) 順位決定は「JTAルールブック2023」ラウンドロビン決定方法とする。
- (4) 試合は、全て8ゲームプロセット、ノーアドバンテージ方式で行う。
- (5) 試合順はS1・S2・Dとし、シングルスで勝敗が決した場合は、ダブルスを行わない。
- (6) 使用球：公益財団法人日本テニス協会公認球(ダンロップフォート)

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定める者のほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本テニス協会の登録選手(一般、プロフェッショナル)若しくは、都道府県テニス協会及び傘下組織に登録した選手であること。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ2, 公認テニスコーチ3, 公認テニスコーチ4, 公認テニス教師、公認テニス上級教師の何れかの資格を有する者であること。(教師はJPTA資格保持者も含む)
- (3) 参加資格や年齢基準の解釈については、公益財団法人日本スポーツ協会ホームページを参照。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。

- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。

- 8 参 加 料 実施要項総則7による。

- 9 宿泊申込方法 実施要項総則10による。

10 参加上の注意

- (1) 参加申し込み締め切り後の監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など特別な場合に限り認めるものとし、診断書を添付する。その届出は前日の監督会議までとする。
- (2) 雨天の場合屋内コートを使用して行うこととするが、詳細は監督会議で協議決定する。
- (3) 監督会議：8月4日（金） 16：00～
宇部市中央公園テニスコート会議室
- (4) 開始式：8月5日（土） 9：00～

11 問合せ先

山口県テニス協会事務局

〒754-0002 山口県山口市小郡明治1-15-1

TEL 083-973-6362 FAX 083-973-0071

(4) ローイング競技

1 期日 2023年7月15日(土)・16日(日)

2 会場 下関市豊田町 豊田湖ボートコース

3 種別及び参加人員

種別	種目	本大会 出場数	監督	選手	参加県 数	小計	監督計	選手計	合計
成年 男子	舵手つきフォア	2	6 以 内	6	5	30	30	170	200
	シングルスカル	2		1	5	5			
成年 女子	舵手つきクォドルプル	3		6	5	30			
	ダブルスカル	1		2	5	10			
	シングルスカル	1		1	5	5			
少年 男子	舵手つきクォドルプル	2		6	5	30			
	ダブルスカル	2		2	5	10			
	シングルスカル	2		1	5	5			
少年 女子	舵手つきクォドルプル	2		6	5	30			
	ダブルスカル	1		2	5	10			
	シングルスカル	3		1	5	5			

4 競技上の規程及び競技方法

- (1) 競技は、(公社)日本ローイング協会の競漕規則により行なう。
- (2) 各種別、各種目に参加するクルーは、各県協会が決定した各県代表1クルーずつとする。
- (3) 競技は、各種目とも決勝として競漕を行い、上位から本大会出場枠数においてブロック代表とする。なお、同着の場合は当該クルーのみで決定レースを行い決定する。
- (4) 競漕レーンは、代表者会議で抽選する。
- (5) 競漕艇は、(公社)日本ローイング協会制定規格の軽量艇、重量艇を主催者で準備する。ただし、規格艇で競漕委員会が認めた場合には、自艇参加を認める。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるほか、次による。

- (1) 選手は、各県協会所属のローイング団体員で、(公社)日本ローイング協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者及び今国体参加のため、当該県選手として認められた者とする。
- (2) クルー構成は、単一チーム又は当該県協会に所属する2チーム以上の混成でも良いが、各県協会が推薦した者とする。
- (3) 監督のエントリーは、実施要項に準ずる。
- (4) 選手のエントリーは、1人1種目とする。
- (5) 舵手の性別は問わない。
- (6) 申し込み後の選手変更は、原則として認めない。
- (7) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ローイングコーチ1、公認ローイングコーチ2、公認ローイングコーチ3、公認ローイングコーチ4のいずれかの資格を有していること。

6 表 彰 実施要項総則 6 による。

7 参加申込み及び参加料 実施要項総則 7 による。

8 参加申込期限及び参加料納入期限 実施要項総則 8 による。

9 宿泊申込 実施要項総則 11 による。

10 参加の注意

(1) 公式練習は、7月15日(土) 11時00分から15時00分までとし、別途連絡する。

なお、自艇参加クルーについては、公式練習時間帯内で行うこととし、借艇クルーについては配艇時間を設ける。ただし、気象条件および特段の理由により変更する場合もある。

(2) 選手全員のユニフォームは、統一され、県名およびクルー名を表示したもので確認できるものであること。

(3) 救命具の取扱いについては、競漕規則に定められたとおりとする。

(4) バウナンバープレートは、山口県ローイング協会が準備する。

(5) 舵手の計量時間については、代表者会議で説明する。

(6) アッセンブリー及びストレッチャーについて

① L板を含むアッセンブリー及びボルト・ナット類は持参すること。借用を必要とする場合には、配艇係に申し出ること。

② ストレッチャーの取り替えを認める。ただし取替える場合には、配艇係に申し出ること。

(7) 参加クルーがオール等の用具を送る場合には、別途ご相談ください。

11 その他

(1) 諸会議

会 議 名	日 程	会 場
常任理事会	7月15日(土)12時00分～14時30分	別途連絡
審判会議	7月15日(土)14時30分～15時30分	
連盟総会	7月15日(土)15時30分～16時30分	
開始式・代表者会議	7月15日(土)17時00分～18時00分	
表彰式	7月16日(日) 各競漕終了30分後	艇庫2階本部

(2) 問い合わせ先

〒758-0011 山口県ローイング協会

山口県萩市大字椿東 6428 番地

井町泰彦

TEL0838-26-0186 携帯 090-7121-6068

(5) ホッケー競技

1 期日 2023年8月25日(金)・26日(土)・27日(日) (3日間)

種別	8月24日(木)	8月25日(金)	8月26日(土)	8月27日(日)
成年男子	監督・主将会議	1回戦	準決勝戦	決勝戦
成年女子		1回戦	準決勝戦	決勝戦
少年男子		1回戦・準決勝戦	準決勝戦	決勝戦
少年女子		1回戦・準決勝戦	準決勝戦	決勝戦

2 会場 岩国市玖珂町 3800-1 玖珂総合公園人工芝グラウンド

3 種別及び参加人員

種別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年男子	1	1	18	5	95	380
成年女子	1	1	18	5	95	
少年男子	1	1	18	5	95	
少年女子	1	1	18	5	95	

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 公益社団法人日本ホッケー協会 2023年度版ホッケー競技規則及び競技運営規定、レギュレーション及び有効な通達事項に則り行われる。

1クォーター	クォーター間	2クォーター	ハーフタイム	3クォーター	クォーター間	4クォーター
15分	2分	15分	10分	15分	2分	15分

(2) クォーター制で実施し、PC時時間停止をしないノンストップ方式で実施する。

(3) 試合方式は、トーナメント方式で優勝を決定し、3位決定戦は行わない。

(4) 上記試合時間内に勝敗が決定しないときは、シュートアウト戦を行い、勝敗を決定する。

(5) 大会TDの判断により、サジェスションアンパイアもしくはビデオアンパイアを配置する場合(試合)もある。

(6) 全種別においてマウスガードの装着を義務付ける。(やむをえない事情により装着できない場合は、未装着届を大会TDに提出しなければならない)

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

特別国民体育大会参加資格、所属県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

(1) 監督・選手は公益社団法人日本ホッケー協会に登録していること。

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ3、公認ホッケーコーチ4のいずれかの資格を有するものとする。

(3) 参加申し込み締切後の選手変更は、疾病、傷害、その他の都合等やむをえない場合のみ認めるものとし、競技開始3日前【2023年8月22日(火)】午後5時までに必要手続きを完了した書類を届け出しなければならない。なお、交代者・追加者は、都道府県の予選会に出場した選手(登録したもの)の中から行うこととし、その人員は全種別とも6名以内とする。

(4) 参加資格に疑義があるときは、公益社団法人日本ホッケー協会及び公益財団法人日本スポーツ協会がこれを調査、審議して決定する。なお、不正が発覚した場合はチームの出場を取り消す。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。
- 7 参加申込並びに参加料 実施要項総則7による。
- 8 参加申込期限並びに参加料納入期限 実施要項総則8による。
- 9 宿 泊 申 込 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

- (1) 選手のユニフォームは2種類用意し、明確に都道府県名(上着)及び背番号の標識を標示すること。また都道府県名以外(背番号は除く)の標識の標示は一切認めない。背番号は1～18番とし、参加申し込み後の背番号の変更は認めない。
- (2) 各チームの主将は、キャプテンマークを準備し、試合に必ずつけること。
- (3) 選手交代は、必ずビブス等の受け渡しをして交代すること。
- (4) 8月という炎天下を考慮し、帽子の着用を認める。ただし「つば」のある帽子(キャップ)はその「つば」の部分を後頭部の方に移動してかぶらなければならない。
- (5) その他、不適切な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。

11 開 始 式

日 時 2023年8月24日(木)午後4時から *監督・主将のみ参加する。

会 場 玖珂中央コミュニティセンター(総合センター奏)多目的ホール

〒742-0336 岩国市玖珂町4933番地2

*監督・主将のみ参加すること。やむをえない理由で監督や主将が参加できない場合は、必ず大会TDの許可を必要とし、代理者を出席させること。その代理者について、監督は登録した同種別内のコーチ、主将は登録した選手のなかからでなければならない。

また、同県内の他の種別の人員は代理者になることはできない。

12 監督・主将会議

開始式終了後、ただちに同会場でおこなう。

*ユニフォームを2種類持参すること。

(ゴールキーパーはフィールドプレイヤーと色の異なる2種類を持参。ただし上着のみで可)

13 問い合わせ先

特別国民体育大会中国ブロック大会ホッケー競技実行委員会事務局

〒742-0343 岩国市玖珂町3800-1 玖珂総合公園内

山口県ホッケー協会 中国ブロック大会事務局 田中 孝昌(タナカ タカヨシ)

電話: 0827-81-0350 Mail: tanaka.kuga3@sand.ocn.ne.jp

(6) ボクシング

1 期 日 2023年8月25日(金)・26日(土)・27日(日)

8月24日(木)	16:00	スポーツエントリーチェック(競技会場 以下すべて同じ) 監督会議・運営会議 組合せ抽選
8月25日(金)	13:00	運営会議(監督・理事長・審判長・総務委員長)
	13:30	健診・計量(出場選手のみ) インテグリティ研修(eラーニングで行う)
	16:00	開会式
	16:30	競技開始(成年男子のみ)
8月26日(土)	9:00	運営会議(監督・理事長・審判長・総務委員長)
	9:30	健診・計量(出場選手のみ)
	12:30	競技開始・各階級準決勝(少年男子・成年男子の順)
8月27日(日)	9:00	運営会議(監督・理事長・審判長・総務委員長)
	9:30	健診・計量(出場選手のみ)
	12:30	競技開始・各階級決勝(成年女子・少年男子・成年男子の順) 競技終了後 閉会式

2 会 場 山口県立防府高等学校佐波分校
747-0231 山口県山口市徳地堀 2429 TEL : (0835)52-1311

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	セカンド	選手	参加県	小計	合計
成年男子	2	1	—	5	5	30	75
成年女子	1	1	—	1	5	10	
少年男子	2	1	1	5	5	35	

4 競技場の規定及び競技方法

(1) 競技規則は、日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

(2) 各県のチーム編成は、次の階級とする。

(成年男子)

ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドル、ライトヘビーの以上8階級。

(成年女子)

フライの1階級。

(少年男子)

ピン、ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドルの以上8階級。

(3) 競技は、各階級トーナメント方式で行い、3位決定戦及び順位決定戦は行わない。

(4) 競技時間は下記の通りとする。

種 別	第1ラウンド	休 憩	第2ラウンド	休 憩	第3ラウンド
成年男子	3分	1分	3分	1分	3分
成年女子	3分	1分	3分	1分	3分
少年男子	2分	1分	2分	1分	2分

(5) スポーツエントリーズチェックは種別ごとに監督1名が参加（選手は参加不要）し、選手手帳・健康申告書・ユニフォーム（赤・青）を持参する。不携行の場合は出場させない。

(6) 組合せは、スポーツエントリーズチェック後、監督会議において抽選で行う。

(7) 成年男子及び少年男子における代表チームの階級の選定は、すべて異なった階級とし、規定された8階級のうち任意の5階級に出場する。

(8) 健診・計量は、当日試合がある者のみが行う。ただし、エントリーがひとりの階級については競技初日に行ってもよい。

(9) 健診・計量は各種別・階級ごとに指定された時間内で受付を済ませた後に行う。指定の時間内に受付ができない者は失格とする。ただし、受付開始時間については進捗状況により前後することがある。

(10) 各県選手は競技に際し、所属県名を明示したユニフォームを着用すること。

(11) 競技得点法

ア 得点は、1位5点、2位3点、3位1点を与える。

イ 1勝ごとに勝ち点1点を与えるが、抽選勝ちの場合は与えない。

ウ ブロック代表は、種別ごとに最も得点数の多い順に2県とする。ただし、成年女子については上位1県とする。

エ チームの得点が同点の場合は、1位の多い県を上位とし以下これに準ずる。それでも同点の場合は抽選による。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) エントリー時に、2023年度の日本連盟選手登録を完了していない者は、エントリーを受け付けない。（申請中も受け付けない。）

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシングコーチ1、公認ボクシングコーチ3、公認ボクシングコーチ4のいずれかの資格を有すること。

(3) セカンドはセカンド資格の有資格者であること。ただし、チーフセカンドについてはB級以上のセカンド資格を必要とする。

(4) 選手は「日本ボクシング連盟競技規則」の第2条に定められた「登録の義務と適格性」の項目にある競技出場に必要な条件を満たしていること。

6 選手・監督・セカンドの変更

実施要項総則9に定めるもののほか、次の通りとする。

変更の申し出は監督会議の前日17時までとし、競技委員長もしくは総務委員長に申し出る。

選手を変更する場合は、都道府県大会に出場した選手に限り認める。ただし、その場合、原則として、医師の診断書を添えて届けなければならない。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参 加 料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 そ の 他

すべての階級で4名以下しかエントリーがない場合は、当初日程を1日繰り下げて、スポーツエントリーチェック・監督会議は8月24日に、競技は8月25日・26日・27日に行う。

12 参加上の注意

(1) 次のものを各自で持参すること。

ア 選手手帳

イ ヘッドガード(日連及びIBAの検定品で劣化していないこと、成年男子は不要)

ウ カッププロテクター

エ 競技用ユニフォーム・トランクス・シューズ

オ ガムシールド(赤色及び赤系統の色が含まれているものは使用できない)

(2) バンテージは日連の検定品で大会本部から支給されたものを使う。

(3) 毛髪・入れ墨など衛生規則は日本ボクシング連盟医事ハンドブック CHAPTERXを厳守すること。

(4) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

(5) 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。また、健康診断記録等、必要事項が記載されていること。

13 問い合わせ先

山口県ボクシング連盟

〒757-0216 山口県ボクシング連盟

TEL0836-67-2230

(7) バレーボール競技

【6人制】

- 1 期 日 2023年8月19日(土)～20日(日)
19日(土) 代表者会議・競技1日目
20日(日) 競技2日目
- 2 会 場 維新大晃アリーナ・レクチャールーム(山口県スポーツ文化センター)
〒753-0815 山口県山口市維新公園4-1-1
TEL (083) 922-2754

3 種別及び参加人員

種 別	国体出場数	監督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	12	5	65	260
成年女子	1	1	12	5	65	
少年男子	2	1	12	5	65	
少年女子	2	1	12	5	65	

※選手と監督の兼任はできない。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則

2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。

注1) 成年男女は全試合5セットマッチ、少年男女は全試合3セットマッチとする。

注2) 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注3) リベロ・プレーヤー・システムについては、競技規則どおりとする。

(2) 競技の方法

成年はトーナメント方式、少年はリーグ戦方式とし、3位決定戦は行わない。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により登録された者で構成されたチームでなければならない。なお、当該県協会主催の予選会への参加料は別途納入すること。
- (2) 監督・選手は2種別に参加することはできない。
- (3) ブロック大会に参加するチームは、県協会が代表と認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらずチーム名は県名とする。
- (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。

注) 参加申込みの際は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを添付すること。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込み方法 実施要項総則7に定めるもののほか、次による。

(1) 「特別国民体育大会実施要項」の「8 バレーボール」9参加申込み方法(1)ウの必要書類i、ii及びiiiを開催県バレーボール協会に送付する。

*注 「8 バレーボール競技」9参加申込み方法(1)ウの必要書類i、ii、iii

i チーム加入選手一覧

ii ふるさと選手制度活用の場合、ふるさと登録による出場選手一覧

iii 監督の資格を証明する登録証又は認定ができる書類の写し

(2) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など特別な場合に限り認めるものとし、診断書を添付する。その届出は代表者会議までとする。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込み方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

(1) 代表者会議の日時、会場については別途通知する。

(2) 組合せは、別途開催する中国連盟理事長会議で決定する。

(3) 大会期間中の負傷については、主催者より応急処置を行うが、それ以後の責任は負わない。

(4) 問い合わせ先

山口県バレーボール協会事務局 大下浩司

〒747-0803 山口県防府市岡村町2-1 防府高等学校内

電話 (0835) 22-0136 FAX (0835) 22-2547

(8) 体操競技

1 期 日

- 【新 体 操】 2023年7月14日(金)・15日(土)
- 【トランポリン】 2023年7月14日(金)・15日(土)
- 【体 操 競 技】 2023年7月15日(土)・16日(日)

[日 程]

【新 体 操】 維新大晃アリーナ レクチャールーム

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
14日 (金)		← 会場設営・準備 →		← 00 30 →	← 00 50 →	← 00 50 →	← 00 30 →		← 00 40 →		
				← 10 50 →	← 00 00 →						
				← 監督会議 →	← 審判会議 →						
15日 (土)			← 30 30 →	← 40 20 →							
		← 00 40 →	← 団体公式練習 →	← 団体競技 →							
		← 審判打合せ →		← 成績発表 →							

【トランポリン】 維新大晃アリーナ アリーナ

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
14日 (金)									← 00 30 →	← 00 30 →	
								← 00 00 →	← 監督会議 →	← 男女公式練習 →	
								← 会場設営・準備 →	← 審判会議 →	← 審判研修・器具調整 →	
15日 (土)			← 00 45 →	← 00 00 →	← 00 00 →						
			← 公式練習 →	← 男女競技 →	← 成績発表 →						
		← 30 30 →	← 審判打合せ・器具調整 →								

【体 操 競 技】 維新大晃アリーナ アリーナ

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
15日 (土)	← 00 00 →	← 会場設営・準備 →					← 00 00 →	← 公式練習 →		← 00 00 →	
										← 監督会議 →	
16日 (日)	← 00 50 →	← 00 00 →	← 00 00 →				← 30 30 →				
	← 少年男女練習 →	← 少年男女競技 →	← 少年男女練習 →			← 成年男女練習 →	← 成年男女競技 →				
	← 50 40 →									← 成績発表 →	
	← 審判会議 →										

2 会 場 維新大晃アリーナ
〒753-0815 山口県維新公園4丁目1番1号
電話番号 083-922-2754

3 諸会議

- (1) 中国ブロック体操協会理事会
日 時 2023年7月15日(土) 13:00~15:00
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室3)
- (2) 新体操監督会議
日 時 2023年7月14日(金) 11:10~11:50
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2)
- (3) 新体操審判会議
日 時 2023年7月14日(金) 12:00~13:00
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2・4・5)
- (4) トランポリン監督会議
日 時 2023年7月14日(金) 15:00~15:30
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2)
- (5) トランポリン審判会議
日 時 2023年7月14日(金) 17:00~18:00
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2)
- (6) 体操競技監督会議・中国体協賞授与式
日 時 2023年7月15日(土) 16:00~17:00
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2)
- (7) 体操競技審判会議
日 時 2023年7月16日(日) 8:50~9:40
場 所 維新大晃アリーナ (アリーナ控室1・2・4・5)

4 種別及び参加人員

種 別	種 目	団体出場数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	体 操 競 技	1	1	5	5	30	165
成年女子	体 操 競 技	1	1	5	5	30	
少年男子	体 操 競 技	3	1	5	5	30	
少年女子	体 操 競 技	3	1	5	5	30	
少年女子	新 体 操	3	1	5	5	30	
男 子	トランポリン	1	1	1	5	15	
女 子	トランポリン	1		1	5		

※成年選手は監督を兼任することができる。

5 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則

ア (公財)日本体操協会競技規則による。

イ 審判員

① (公財)日本体操協会競技規則による。

② 各県審判員を次のように派遣すること。

体操競技 男子 4名・開催県8名 女子2名・開催県8名

新体操 女子 2名(次年度開催県3名・前年度開催県2名+副審判長
開催県3名+6名)

※開催県は、審判長、線審、計時、セクレタリーを受け持つ。

トランポリン 開催県：2+CJP(主審)+予備審判員1名 翌年・翌々年度開催県2名
前年・前々年度開催県1名

③ 審判割当

体操競技(男子)

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
ゆか	か	鳥取	広島	山口	岡山
あん馬	馬	山口	鳥取	広島	山口
つり輪	輪	島根	山口	鳥取	広島
跳馬	馬	岡山	島根	山口	鳥取
平行棒	棒	山口	岡山	島根	山口
鉄棒	棒	広島	山口	岡山	島根

体操競技(女子)

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
跳馬	馬	鳥取	山口	広島	山口
段違い平行棒	棒	島根	山口	岡山	山口
平均台	台	岡山	山口	島根	山口
ゆか	か	広島	山口	鳥取	山口

新体操(女子)

審判	種目	D(難度)				A(芸術)				E(実施)			
		DB		DA		1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	1	2								
団体	種目	島根	山口	鳥取	岡山	岡山	島根	広島	山口	広島	島根	鳥取	山口
個人	フープ	広島	山口	島根	岡山	鳥取	広島	島根	山口	岡山	鳥取	島根	山口
	ボール	広島	山口	島根	岡山	鳥取	広島	島根	山口	岡山	鳥取	島根	山口
	クラブ	広島	山口	島根	岡山	鳥取	広島	島根	山口	岡山	鳥取	島根	山口
	リボン	広島	山口	島根	岡山	鳥取	広島	島根	山口	岡山	鳥取	島根	山口

トランポリン(男女)

主審	E(演技)審判				H(移動)審判		D(難度)審判	
	1審	2審	3審	4審	1審	2審	1審	2審
山口	山口	島根	鳥取	岡山	広島	島根	鳥取	岡山

※諸事情により変更する場合がある。

※「予備審判(記録補助、審判交替要員)」として1名(山口県)

(2) 体操競技競技方法

成年選手及び少年選手ともに1チームの選手は5名とする。(5-5-4方式)

ア 全種別(団体総合競技)

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目のベスト4の得点総合計によって決定する。なお、少年男子は高校適用規則を適用する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目のベスト4の得点総合計によって決定する。

詳細の適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

(注) 同点が生じた場合、競技規則に準じて順位を決定する。

(3) 新体操競技方法

適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

ア 競技内容 団体競技(フープ5)

個人競技(フープ・ボール・クラブ・リボン)

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点(4種目4演技×1/4)の合計

イ 団体競技について

県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。

(4) トランポリン競技方法

男女とも各県1名の参加とする。

ア 競技内容

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第1自由演技と第2自由演技で行い、成績順位は2つの合計得点によって決める。

イ 第1自由演技について

演技得点(Eスコア) + 跳躍時間点(Tスコア) + 異動減点(Hスコア)の3つの合計が第1自由演技得点となる。

【特別要求】

演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方270度以上の宙返り」と「後方270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から2.0の減点がなされる。

(注)「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点(Eスコア) + 難度点(Dスコア) + 跳躍時間点(Tスコア) + 移動減点(Hスコア)の4つの合計が第2自由演技得点となる。

エ 選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化とする。

オ その他

記載のない事項については、(公財)日本体操協会トランポリン採点規則2022年度版に準ずる。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定める者のほか、次による。

(1) 各県の子選会に参加し、その結果代表として選ばれ推薦された者でなければならない。

(2) 少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3、(体操競技・新体操・トランポリン)又は、公認体操コーチ4(体操競技・新体操・トランポリン)のいずれかの資格を有するものであること。
- 7 表 彰 実施要項総則6による。
- 8 参加申込方法 実施要項総則7による。
新体操は予備登録2名を含める。
(本国体体操実施要項に記載済み)
- 9 参 加 料 実施要項総則7による
- 10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。
- 11 そ の 他
- (1) 日程は、参加チーム数、その他により多少変更することがある。
- (2) 競技中の事故・傷病については、主催者により応急措置を行い、それ以後の責任は負わない。
- (3) 背番号は、中国ブロック大会背番号規定による。
なお、新体操女子及びトランポリン競技については、背番号着用を免除する。
- (4) 問い合わせ先
山口県体操協会事務局
〒753-0043 山口県山口市宮島町6-1 山口県立山口中央高等学校内
電話番号 083-922-0032 F A X 083-932-2838
e-mail fukushin.maki.kb@m.ysn21.jp (福新)
- (5) 参加申込書と同時に各県参加チーム・役員の一覧表を上記(4)宛に送付すること。
(様式並びに報告書は、各県体操協会事務局に送付する)

(9) バスケットボール競技

- 1 期 日 2023年8月18日(金)～20日(日)
 18日(金) 代表者会議
 19日(土) 競技1日目
 20日(日) 競技2日目

- 2 会 場 ソルトアリーナ防府
 〒747-0833 防府市大字浜方174-1 TEL 0835-27-2000

3 種別及び参加人員

種 別	国体出場	監督	選手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	11	5	60	255
成年女子	2	1	12	5	65	
少年男子	2	1	12	5	65	
少年女子	2	1	12	5	65	

- 成年男女において選手と監督の兼任はできる。
- 選手の人数は最大12名とする。

4 競技上の規定及び競技方法

- 競技規則 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- 試合方式 各種別ともリーグ戦方式とする。
- 試合時間 各種別とも下表のとおりとする。

前 半			休憩	後 半		
第1Q	休憩	第2Q		第3Q	休憩	第4Q
10分	2分	10分	10分	10分	2分	10分

- ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則による。

ア 参加チームは、濃淡2色のユニフォームを用意しなければならない。

イ ユニフォームの前面にユニフォームの色と異なり、明確に識別できる単色の文字で県名を付けなければならない。

県名における縁取りおよび文字の大きさについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。

ウ ユニフォームの番号は0、00および1から99までとし、ユニフォームの前面（県名の下部）と背面にユニフォームの色と異なり、明確に識別できる単色番号を付ける。

またチーム内で異なるプレーヤーに同じ番号を用いてはならない。番号における縁取りおよび文字の大きさについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則の別表1に則る。

エ その他、ユニフォームに付けることができるものの詳細については、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則の別表2に則る。

オ ユニフォームは、会社名、クラブ名、学校名は必ず見えないように被覆のこと。

また、大会参加時に着用するトレーニングウェア（上下）においても同様とする。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各県協会の成年男子・女子、少年男子・女子のチームは単独、補強、選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
- (2) 本大会に参加する全種別の監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づく JBA 公認 S 級コーチ、JBA 公認 A 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 4）、JBA 公認 B 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 3）、JBA 公認 C 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 2/日本スポーツ協会公認コーチ 1）のいずれかを有する者とする。
- (3) 選手（予備登録選手を含む）は公益財団法人日本バスケットボール協会に登録された競技者とする。
- (4) 成年男子、成年女子
 - ア 2006 年 12 月 31 日以前に生まれたものが参加できる。
 - イ 登録選手は、成年男子 11 名、成年女子 12 名とする。
 - ウ 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生は、成年種別で出場できる。
 - エ 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生のみの編成は不可とする。
 - オ 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生の登録できる人数は、5 名以内とする。
 - カ 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生のオンコートの人数や出場を必須にするといった制限は加えない。
 - * 早生まれの高校 2 年生とは、誕生日が 1 月 1 日～4 月 1 日を指す。年齢 16 歳以下が基準となる。
 - * 成年男子・女子ともに選手の人数は最大 12 名とする。
 - * 成年男子・女子ともに、「大学の所在地」は、所属県の条件には当てはまらない。従って、「大学の所在地」を根拠とした県よりの参加はできない。
- (5) 少年男子、少年女子
 - ア 早生まれの高校 2 年生及び高校 1 年生、中学 3 年生が出場できる。
 - イ 登録選手は、早生まれの高校 2 年生及び高校 1 年生、中学 3 年生で構成し、合計 12 名とする。
 - ウ 中学 3 年生の出場は、1 名以上が望ましい。
 - * 早生まれの高校 2 年生とは、誕生日が 1 月 1 日～4 月 1 日を指す。年齢 16 歳以下が基準となる。
- (6) 外国籍競技者の参加

総則 5（1）アに定める日本国籍を有しない者の参加については、以下のとおりとする。

総則 5（1）ア(ア)を除いた、(イ)(ウ)に規定される選手については、

 - ア 成年男子・女子
 - (ア) 成年種別の選手の参加は 1 名までとする。
 - (イ) 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生の選手を参加させることができる。
 - イ 少年男子・女子
 - (ア) 少年種別の選手の参加は 2 名までとし、オンコートは 1 名までとする。
 - (イ) 総則 5（1）ア(ア)(イ)に定める早生まれの高校 2 年生及び高校 1 年生、中学 3 年生の選手を参加させることができる。
- (7) 国民体育大会予選会と各ブロック大会及び都道府県内の別途選手権大会を兼ねる大会を実施する場合、国民体育大会実施要項に抵触する選手及びチームは国民体育大会予選会とは見なさない。
- (8) 参加申込システムについて、ブロック大会申込み時に、各種別 24 名まで選手（予備登録選手含む）を登録すること。なお、本大会参加申込時の選手（予備登録選手含む）については

ロック大会参加申込時からの追加を認めない。

- * 中学3年生の選手については、24名の選手（予備登録含む）に入れておくことを前提とし、その中で、全国中学校総合体育大会/第53回全国中学校バスケットボール大会（予選含む）に出場した者に関しては予選大会に出場しなくても本大会に参加できる。

6 選手・監督の変更

- (1) 参加申込締切後の監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など特別な場合に限り認めるものとし、診断書を添付すること。その届出は代表者会議当日午前10時までとする。
- (2) エントリー変更をした場合は、その選手に限りユニフォーム番号の変更を認める。
- (3) 急遽、コーチ資格者が不在となる場合は、別途JBAが定める〈コーチ資格者が不在となった場合の対応〉を適用する。

* コーチ登録証の携帯について

ベンチで指揮を執る者は、試合前、T0にてサインする際、必ずコーチ登録証を提示すること。また、試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネットワークストラップを使用し、首から下げておくこと。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参 加 料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 そ の 他

(1) 代表者会議

日 時 2023年8月18日（金）16:30～

場 所 ソルトアリーナ防府 会議室

(2) 問い合わせ先

〒753-0814 山口市吉敷下東2丁目1-3 管工事会館1F

一般社団法人山口県バスケットボール協会

Mail:yabba@goo.jp

(10) ウエイトリフティング競技

1 期日 2023年8月19日(土)・20日(日)

19日(土) 監督会議 16:30～

20日(日) 競技会 10:00～

2 会場 山口県立下関工科高等学校 体育館

〒759-6613 山口県下関市富任町4丁目1番1号 TEL 083-258-0065

3 種別及び参加人数

種別	本大会出場県数	監督	選手	参加県数	合計
成年男子	1～3位は2名 4位は1名	1	9	5	50

※選手・監督は兼任できない。

4 競技上の規定及び競技方法

2023年度公益社団法人日本ウエイトリフティング協会競技規則による。ただし、同規定の主な変更箇所は次のとおりとする。

(1) 抽選はコンピューターで行い、プログラムに掲載する。

(2) エントリー後の選手及び階級の変更は認めない。

(3) 競技開始前の選手紹介は行わない。

(4) 各階級の得点は、各種目(スナッチ、クリーン&ジャーク)ともに1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点とする。

(5) 上記の得点合計により県順位を決定する。

5 参加資格、所属及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 各県チームは、各県の予選会から選出された各階級1名以内の9階級9名以内で構成された1チームとする。

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格(コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4)を有すること。

6 選手・監督の変更 実施要項総則9による。

7 表彰 実施要項総則6による

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参加料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による

11 その他

(1) 監督会議：2023年8月19日(土)16:30～ 山口県立下関工科高校 2F 会議室

(2) 問い合わせ先

山口県ウエイトリフティング協会 事務局 宮下 淳

〒751-0862 山口県下関市大字伊倉字四方山7番地 下関国際高等学校内

TEL 083-256-2321 FAX 083-257-2907

(11) ハンドボール競技

1 期 日 2023年8月25日(金)・26日(土)・27日(日)

2 会 場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
〒745-0851 周南市大字徳山 10427 TEL : 0834-28-8311

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場県数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合計
成年男子	2	1	14	5	75	300
成年女子	2	1	14	5	75	
少年男子	2	1	14	5	75	
少年女子	1	1	14	5	75	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は「2023年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則」による。
- (2) 1チームの構成は、選手14名・監督1名とする。参加申込みも同数とする。
- (3) 試合方法は、成年男子・成年女子・少年女子はトーナメント方式、少年男子はリーグ戦方式で実施する。
- (4) 競技時間は全種別、前半30分・休憩10分・後半30分とする。

5 参加資格、所属県及び年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 原則として、(公財)日本ハンドボール協会に登録したチーム、チーム役員、選手であること。
- (2) ブロック大会の申込み前に、(公財)日本ハンドボール協会に国体登録を完了したチーム、チーム役員、選手であること。
- (3) すべての種別のチーム構成は、単一または、2チーム以上の混成チームにしてもよい。
- (4) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ1、公認ハンドボールコーチ2、公認ハンドボールコーチ3、公認ハンドボールコーチ4のいずれかの資格を有すること。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込み方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 選手・監督の変更 実施要項総則9による。

10 宿泊申込み方法 実施要項総則11による。

11 参加上の注意

- (1) ユニホームは、コートプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ同系色でない2着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に県名を表記しなければならない。背番号は1～14番を使用しなければならない。
- (2) チーム役員・選手は、(公財)日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証をもって本人であることを確認する。登録証を携帯していない場合は、試合に参加、出場することができない。
- (3) 試合会場では、松ヤニ・松ヤニスプレーの使用は禁止とし、両面テープの使用のみ認める。
- (4) 試合前の練習は、競技場屋外で行うことが予想されるため、屋外用シューズを準備すること。

12 その他

(1) 監督・代表者会議

日 時 2023年8月25日(金) 15:00～

場 所 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター カルチャールーム

〒745-0851 周南市大字徳山 10427 TEL : 0834-28-8311

(2) 審判会議

日 時 2023年8月25日(金) 16:00～

場 所 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター カルチャールーム

〒745-0851 周南市大字徳山 10427 TEL : 0834-28-8311

(3) 問い合わせ先 (一社)山口県ハンドボール協会 事務局 飯島 浩太

〒753-0043 山口市宮島町6-1 山口県立山口中央高等学校内

TEL : 083-922-0032 携帯 : 090-7994-1706 e-mail : iijima.kouta.ut@m.ysn21.jp

(12) ソフトテニス競技

1 期 日 2023年8月19日(土)・20日(日)【雨天21日(月)】
19日(土) 監督会議 競技1日目
20日(日) 競技2日目

2 会 場 キリンビバレッジ周南庭球場
〒745-0851 周南市大字徳山405番地の1 TEL:0834-28-0656

3 種別及び参加人員

種 別	国体出場数	監督	選手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	5	5	30	90
少年男子	2	1	5	5	30	
少年女子	2	1	5	5	30	

4 競技上の規定及び競技方法

(1) ルール

公益財団法人日本ソフトテニス連盟2023年度ソフトテニスハンドブックによる。

(2) 試合方法

ア 各種別とも点取り法によるダブルス2ペア・シングルス1名によるチーム対抗戦とし、マッチは全て7ゲームとする。

イ 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。

ウ 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

エ メンバーに欠員が生じた場合のオーダーは、ダブルス・シングルの順に出場しなければならない。

オ 各種別ともリーグ戦方式とする。

(3) 選手の交代

選手・監督の交代は、原則として認めない。ただし、特別な事情があるときは、その理由を明記して監督会議開始までに、当該都道府県体育(スポーツ)協会会長・競技団体会長から選手交代届を提出し、承認された者に限り出場できる。

(4) その他

監督と選手を兼ねることはできない。

その他細部の事項については、監督会議で協議して決定する。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 少年種別に出場できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニスコーチ1、公認ソフトテニスコーチ2、公認ソフトテニスコーチ3、公認ソフトテニスコーチ4のいずれかの資格を有していること。

- 6 表 彰 各種別とも第2位までを表彰する。
- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。
- 8 参 加 料 実施要項総則7による。
- 9 参加申込期限 実施要項総則8による。【令和5年7月12日（水）】
- 10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 参加上の注意

- (1) 実施要項総則13によるもののほか、当日雨天の場合は翌日に延期する。
- (2) 各県の代表選手は、競技の際に、必ずその県名・姓（苗字）を記載したゼッケンを背中に着用すること。なお、職場（企業）名、学校名の標識は付けないこと。

12 そ の 他

- (1) 監督会議は、2023年8月19日（土）とし、詳細については別途通知する。
- (2) 前日（8月18日）の練習については、特にコートの確保はしません。
- (3) 問い合わせ先
山口県ソフトテニス連盟 理事長 福田 光正
〒745-0869 山口県周南市東北山1丁目8番7号 携帯 090-4572-3524

(13) 卓球競技

1 期 日 2023年8月19日(土)・20日(日)

2 会 場 俵田翁記念体育館

所在地 〒755-0023 山口県宇部市恩田町4-1-1 TEL0836-31-1506

3 種別及び参加人数

種 別	国体出場数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年女子	2	1	3	5	20	60
少年男子	2	1	3	5	20	
少年女子	3	1	3	5	20	

※ 成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則は現行の日本卓球ルールによる

(2) 試合方法

ア 各種別ともリーグ方式によって勝敗を決める

イ 各種目とも3名の選手からなる世界選手権方式(5 シングル)で試合を行う。

ただし外国籍の選手は C 又は Z に出場す。

	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番
ABCチーム	A	B	C	A	B
XYZチーム	X	Y	Z	Y	X

ウ ABCかXYZかは試合前の抽選で選択する。

エ 使用球は JTTA 公認プラスチック球 40 ミリホワイトとする。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 日本学生卓球連盟及びその参加団体(支部)に登録されていない大学生の所属は居住地を示す現住所に限る。

(2) 少年に出場できる選手は 2008年4月2日から 2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(3) 監督は(公財)日本卓球協会が認定する公認審判員以上の審判員資格を有する者で(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球コーチ2、公認卓球コーチ3、公認卓球コーチ4のいずれかを満たす者とする。

6 表彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参加料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則 11 による。

10 参加上の注意

- (1) 申込用紙に記入されている選手、予備登録選手以外の者による選手の変更は認められない。
- (2) 選手は、ゼッケンをつけること。

11 その他

(1) 監督会議

日時 2023 年8月 19 日 (土) 10 時より
場所 俵田翁記念体育館 会議室

(2) 競技日程

2023 年 8月 19 日 (土)
12:00～開会式
12:30～第1試合
14:00～第2試合
15:30～第3試合
2023 年 8月 20 日 (日)
09:30～第4試合
11:00～第5試合
13:00～閉会式

(3) 練習時間

日時 2023 年8月 19 日 (土) 9:30～11:30
2023 年8月 20 日 (日) 8:30～ 9:20

(4) 問い合わせ先

山口県卓球協会 事務局

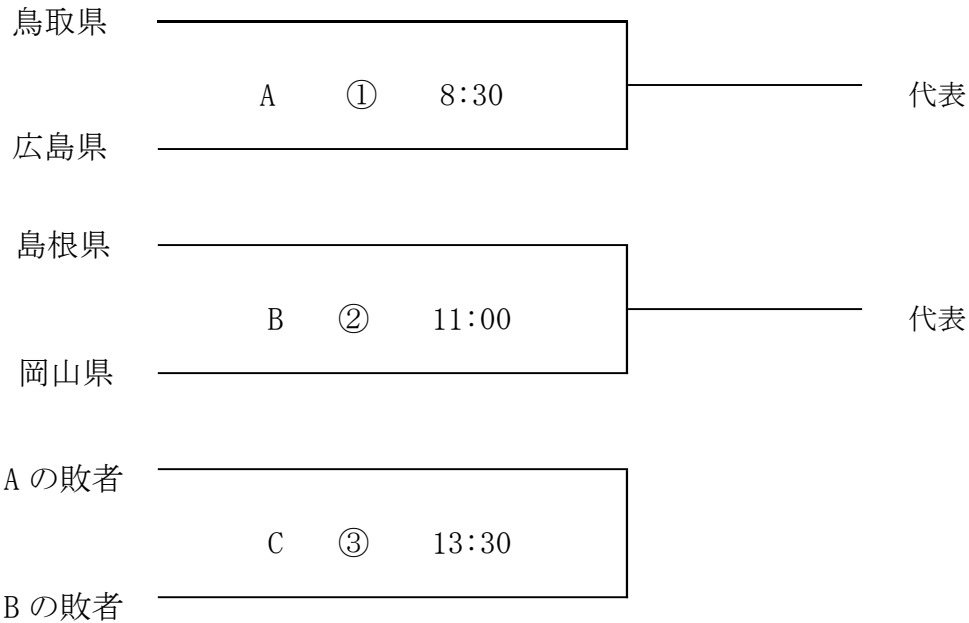
氏名 木村 卓夫 電話 090-4659-1485

e-mai : y.kentaku2020@aroma.ocn.ne.jp

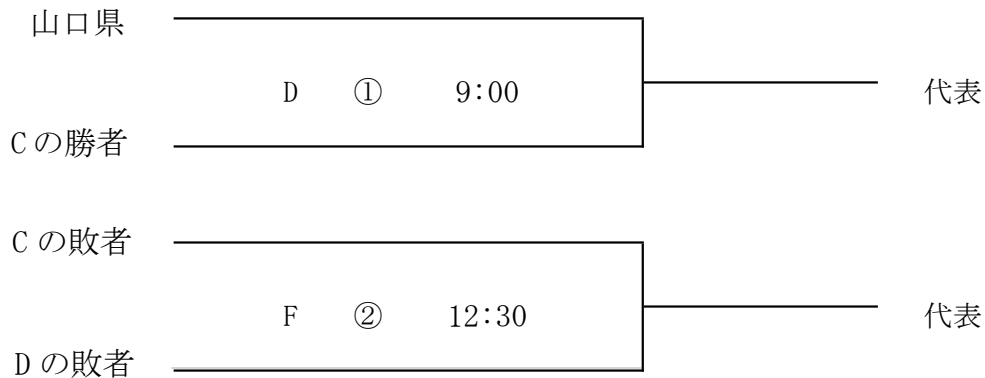
(14) 軟式野球競技

- 1 期 日 2023年8月18日(金)～20日(日) 予備日21日(月)
18日(金) 監督会議
19日(土) 競技第1日目
20日(日) 競技第2日目
- 2 会 場 山口マツダ西京きずなスタジアム
753-0001 山口市宮野上237 083-928-1120
- 3 組 合 せ

第1日目 8月19日(土)



第2日目 8月20日(日)



4 種別及び参加人員

種 別	国体出場数	監 督	選 手	参加県数	計
成年男子	4	1	15	5	80

*監督が選手を兼任することができる。

5 競技上の規定及び競技方法

- (1) 競技規則は、2023年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
なお、大会規定は、公益財団法人全日本軟式野球連盟規定細則による。
- (2) 使用球は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球M号を使用する。
- (3) 競技服装
監督、選手は左袖に県名（都市名は認めない）を必ずつけること。
- (4) 打者、走者、次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用しなければならない。
- (5) 捕手は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のプロレクター、レガーズ、マスク（スロートガード付）、捕手用ヘルメット、ファウルカップを着用すること。
- (6) 得点差によるコールドゲーム（7回以降7点差）を採用する。
- (7) 9回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
試合開始後、3時間を経過した場合は通常の延長戦に代わって次のイニングより引き続きタイブレーク方式を行う。
- (8) 本大会は、指名打者ルールを使用することができる。
- (9) 組合せは、令和4年度第3回中国地区軟式野球連盟理事会で決定している。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則に定める者のほか、次による。

- (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されたチームであること。
- (2) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されていないチームは、公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人全日本軟式野球連盟の定めたスポーツ憲章並びに公益財団法人全日本軟式野球連盟で取り決めた事項の遵守を承諾したチームであること。
- (3) 未登録チームについては、参加料のほかに参加申込書並びに所定の承諾書を各県第1次予選会主催者に提出することによって仮登録とみなす。
- (4) 連盟の登録に関係なく、選抜チームを編成することができる。ただし、選抜チーム以外に参加希望チームがある場合は、予選会を行わなければならない。
- (5) 予選会を行って、参加チームによる選抜編成は差支えない。この場合、代表権を得たチームの意見を尊重する。
- (6) 「ふるさと選手制度」で参加する者は、総則5の別記1に該当するものとし、登録及び出場する県支部長に報告すること。
- (7) 選手は2005年4月1日までに生まれた者とする。

なお、特例として、2005年4月2日以降に生まれた者でも参加できる。ただし、生徒は除く。

(8) 参加人員

ア 各県第1次予選から、国籍その他を調査し、16名（監督1名、選手15名）以内で編成して出場すること。

イ 本大会までブロック大会に出場したメンバーを変更することはできない。

（注）仮加盟により出場するチームは、連盟の規程及び規定細則により編成されたチームでなければならない。

(9) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認軟式野球コーチ1、または、公認軟式野球コーチ3の有資格者であること。

7 表 彰

実施要項総則6によるもののほか、代表となったチームに対し中国地区軟式野球連盟からトロフィーを授与する。

8 参加申込方法及び参加料

実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法

実施要項総則11による。

10 参加上の注意

(1) 2023年度版競技者必携及び2023年度版公認野球規則を持参すること。

(2) 監督会議には、監督又は主将は必ず出席すること。出場しないときは、原則として棄権とみなす。

11 その他

(1) 監督会議

日 時 2022年8月18日（金） 17:00
場 所 山口マツダ西京きずなスタジアム第1会議室
〒753-0001 山口市宮野上 237
TEL 083-928-1120 FAX 083-928-1238

(2) 開始式

実施しない。

(3) 参加選手は「健康保険証」又は「共済組合会員証」を持参すること。

(4) 大会事務局

〒753-0083 山口市後河原 216 （株）たかだ商事内
山口県野球連盟
TEL 083-925-8955 FAX 同左

(15) 馬術競技

1 期 日 2023年7月7日(金)～7月9日(日)

2 会 場 蒜山ホースパーク
〒717-0501 岡山県真庭市蒜山中福田958-38
電話 (0867)66-5116 FAX (0867)66-5117

3 日程及び競技種目

月 日	番号	種 別	競技種目(内容)
7月7日(金)			フレンドシップ 監督会議
7月8日(土)	1	成年男子	セントジョージ賞典馬場馬術競技(課目2009)
	2	成年女子	セントジョージ賞典馬場馬術競技(課目2009)
	3	少 年	ジュニアライダー個人競技馬場馬術(課目2009)
	4-1	成年男子	国体総合馬術競技(3スターB2020馬場馬術課目)
	5	成年男子	標準障害飛越競技(H1.40m以下、W1.50m以下)
	6	成年女子	標準障害飛越競技(H1.25m以下、W1.40m以下)
	7	少 年	標準障害飛越競技(H1.20m以下、W1.40m以下)
	8	成年男子	スピードアンドハンディネス競技(H1.30m以下、W1.50m以下)
	9	少 年	スピードアンドハンディネス競技(H1.10m以下、W1.30m以下)
	10	成年女子	二段階障害飛越競技(H1.20m以下、W1.40m以下)
	11	少 年	二段階障害飛越競技(H1.20m以下、W1.40m以下)
7月9日(日)	12	成年男子	トップスコア競技(H0.9～1.50m、W1.80m以下)
	13	成年女子	トップスコア競技(H0.9～1.40m、W1.70m以下)
	14	少 年	トップスコア競技(H0.9～1.40m、W1.70m以下)
	4-2	成年男子	国体総合馬術競技(障害 H1.20m以下、W1.40m以下)
	15	少 年	団体障害飛越競技(H1.10m以下、W1.30m以下)

4 参加選手及び参加頭数(最大数)

種 別		単		県		5 県合計	
		監督	ホースマネージャー	選手	馬匹	選手等	馬匹
自 馬	成年男子	1	1	8	7	60	40
	成年女子						
	少 年						
団 体	少 年			2	1		
合 計		1	1	10	8	60	40

- (1) 出場県は、個人競技に5頭以上出場する場合、内国産馬を1頭以上含めること。
- (2) 予備選手は各種別毎にそれぞれ2名、予備馬は3頭まで登録できる。
- (3) 監督1名及びホースマネージャー1名は選手を兼ねることができる。
- (4) 選手及び馬は、自馬競技と団体競技の両方に出場できる。

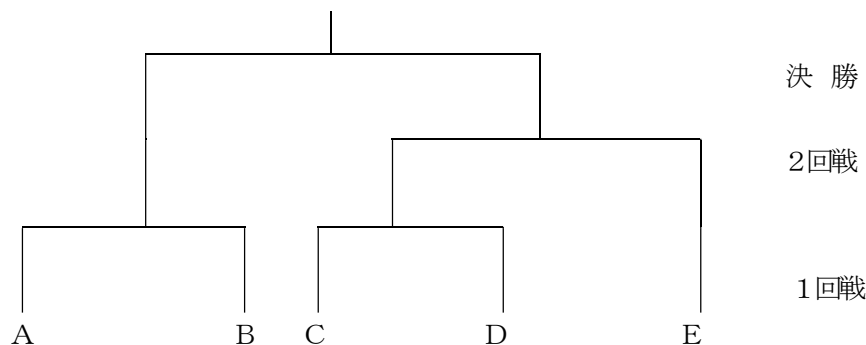
5 参加資格

実施要項総則5に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 少年種別には、中学3年生を含む2009年4月1日以前に生まれた者から2005年4月2日以降に生まれた者が参加できる。
- (2) 選手は、ブロック大会の参加申し込みの時点で、公益社団法人日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、公益社団法人日本馬術連盟の会員であることのほか参加県の馬術連盟会長が発行する技能証明書を公益社団法人日本馬術連盟会長宛に提出すること。
- (3) 参加馬は、公益社団法人日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (5) 本大会に出場する選手は、ブロック大会に必ず登録していること。予備登録の選手も同様である。
- (6) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ1、公認馬術コーチ3のいずれかの資格を有する者であること。

6 競技上の規程

- (1) この競技会は、日本馬術連盟競技会規程最新版及び国体馬術競技規程最新版を適用する。
- (2) 団体障害飛越競技は2名戦で下記のとおり行う（選手は出場枠内で3名まで登録できる）。



[順位決定方法]

3位は2回戦の敗者とし、以下は同率4位とする。

- (3) 団体障害飛越競技に提供する馬匹を変更する場合は、速やかに競技本部に届け出ること。
- (4) 参加申し込み後の人馬の交代は、特別の事情(死亡、負傷、疾病、転勤等)がある場合のみであり、申込書に記載している人馬及び予備登録人馬との交代に限り認める。その際は、出発前までに山口県馬術連盟に文書(FAX可)で申請し、監督会議の議を経て承認される。
- (5) 全種目を通じて選手の出場は1人2種目までとする（団体障害飛越競技を除く）。
- (6) 全種目を通じて馬の出場は1頭6種目以内とする。
- (7) 一つの種目への出場は1県1回限りとする。
- (8) 障害飛越競技の場合は、必ず固定顎紐付き乗馬用保護帽を着用すること。
- (9) ブロック大会では、所属県名表示を免除する。
- (10) 欠場する場合は、それが判明した時点で速やかに欠場届を競技本部に提出しなければならない。未提出の場合は、当該県はそれ以降の競技に出場することができない。

7 総合成績決定方法

- (1) 自馬競技各種目に1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点の競技得点を与える。ただし、馬場馬術競技については総得点が50%未満の人馬には競技得点を与えない。
- (2) 合計点が同一の場合は、優勝県の多い県を上位とする。決定しない場合は2位の数を、それでも決定しない場合は3位の数で決定する。

8 本大会出場人马数決定方法

(1) 出場選手数決定方法

総合成績(障害、馬場)により選手数を決定する。

(2) 出場馬匹数決定方法

ア 馬場馬術総合成績1位の県に馬匹枠1頭を与える。ただし、この枠で獲得した馬匹は必ず馬場馬術競技に参加すること。

イ 障害馬術総合成績により馬匹数を下記のとおりとする。ただし、この枠で獲得した馬匹は馬場馬術競技にも参加できる。

(3) 割当数の調整

ア 各県は大会終了後の監督会議で各種別の出場選手数を申告する。その際、監督、ホースマネージャー、団体競技出場選手を含めない。

イ 各種別の選手数がブロック割当数になるよう、監督、ホースマネージャーの選手兼任枠や団体競技出場選手を考慮して調整を行う。

【割り当て表】

	順位	1位	2位	3位	4位	5位	ブロック割当		合計
選手	総合成績	8	6	5	4	1	成年男子	9	26
							成年女子	7	
							少年	8	
	少年団体	2	0	0	0	0	少年団体	2	
馬匹	障害馬術	5	4	3	3	1	自馬	16	18
	馬場馬術	1	0	0	0	0		1	
	団体障害	1	0	0	0	0	団体	1	

(4) 本大会参加人马実数は、1県最大限8頭12名(監督1名、ホースマネージャー1名、選手10名) 最小限1頭3名(監督1名、ホースマネージャー1名、選手1名)とする。ただし、個人競技に5頭以上エントリーする場には、内国産馬を1頭以上含めること。

9 本大会出場決定方法

(1) 各競技種目において、障害飛越競技は3位までの県、馬場馬術競技は1位の県に本大会出場優先権を与える。

(2) 団体競技では、各種別の優勝県が出場権を得るものとする。優勝した県には馬1頭、選手2名の参加を割り当て、割り当てられた馬及び選手は個人競技にも参加できる。

(3) 残余種目決定方法

ア ブロック大会予選種目において1種目も国体出場権を獲得できなかった県は、残余種目を獲得することができる。ただし、この時点ではブロック大会予選種目の獲得はできない。

イ すでに獲得した種目を放棄する場合は、その旨申し出ること。

ウ 馬場馬術競技については、馬場馬術競技総合成績1位の県から獲得していく。

エ 障害馬術競技については、障害馬術競技総合成績1位の県から獲得していく。

10 表彰

男女総合成績及び各種目第1位から第3位までに賞状を授与する。

11 参加申込方法

実施要項総則7による。

12 参加料

(1) 登録料		1 頭	10,000円
(2) エントリー料	フレンドシップ競技	1 種目	8,000円
	予選競技	1 種目	10,000円

13 宿泊申込方法

実施要項総則11による。

14 その他

- (1) 競技前日(金曜日15:00～)及び競技終了後(日曜日12:30～)に監督会議を行うので、必ず参加すること。
- (2) 競技開始は両日とも午前8時からとする。
- (3) メディカルカードは各自で記載し、常時携行すること。
- (4) 未成年選手の保護者が臨場しない場合は、未成年選手の落馬後の再騎乗にかかる委任状を準備し、監督が携行すること。
- (5) 入厩については別途通知する。

15 問い合わせ先

山口県馬術連盟

〒747-0801 防府市駅南町6-12-405 重枝方

TEL&FAX: 0835-24-5170

携 帯: 080-5233-4776

E-mail: ymgcuma@gold.megaegg.ne.jp

(16) フェンシング競技

1 期 日 2023年8月18日（金）・19日（土）・20日（日）

18日（金） 監督会議

19日（土） 競技1日目

20日（日） 競技2日目

2 会 場 岩国市総合体育館（岩国市運動公園）

〒741-0072 山口県岩国市平田1丁目40番1

TEL 0827-32-7411

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	本大会 出場県数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年女子	フルーレ エペ	1	3		5	15	65
少年男子	フルーレ	2	1	4	5	25	
少年女子	フルーレ	1	1	4	5	25	

(注) 成年女子の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則は、F I E規則及び(公社)日本フェンシング協会の定める競技規則に準じる。

(2) 競技方法

ア 少年種別は3名総当たり戦による5県のリーグ戦とする。

イ 成年女子は各種目とも3名紅白戦による5県のリーグ戦とする。

(3) 競技得点

ア 成年女子は各種目とも、1位－6点、2位－4点、3位－3点、4位－2点、5位－1点を与える。

(4) 順位決定

ア 少年種別はチーム勝数の多い方を上位とする。なお出場権を決定する場合のみ、勝敗が同数の場合は3名の総当たり戦による決定戦（バラージ）を行う。

イ 成年女子はチーム獲得得点の多い方を上位とする。なお獲得得点と同数の場合は以下により順位を決定する。

① 2種目のチーム勝数の多い方

② 2種目の個人総勝数の多い方

③ 2種目の総突き数－総被突き数の多い方

④ 2種目の総突き数の多い方

⑤ ①～④が同じ場合は決定戦としてフルーレの3名紅白戦を行う。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認フェンシングコーチ1、公認フェンシングコーチ3、公認フェンシングコーチ4のいずれかの資格を有していること。
- (3) 監督・選手は、都道府県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の会員登録をすませた者とする。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

- (1) 監督会議については、別途通知する。
- (2) 武器・用具検査については、試合前日及び試合当日ともに会場で行う。
- (3) 武器及び用具は武器・用具検査係の検査に合格し、所定の検査済証があるものを使用しなければならない。
- (4) 参加申込み締め切り後の選手変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。その届出は理事長会議までとする。

11 問い合わせ先

山口県フェンシング協会 事務局 中村 泰樹

〒742-1106 山口県熊毛郡平生町大野南63-11

TEL : 090-8228-2334

E-mail : nakamurataiki1112@yahoo.co.jp

(17) 柔道競技

1 期 日 2023年8月20日(日) 9:30 ~

2 会 場 宇部市武道館
〒755-0047 山口県宇部市島3丁目9-30 電話: 0836-35-4080

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年男子	1	1	5	5	30	60
女 子	2	1	5	5	30	

4 競技上の規程及び競技方法

- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 試合は各種別毎にリーグ戦を行い、順位を決定する。
- (3) リーグ戦での代表戦は行わない。
- (4) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
- (5) チーム間の勝敗決定方法は、次のとおりとする。
 - ア 勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」(それと同等の勝ちを含む)による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
- (6) リーグ戦での順位決定方法は、次のとおりとする。
 - ア 勝ち数の多いチームとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」「技あり」「僅差」の順で内容の高いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、対戦チーム間の成績の勝ちチームを上位とする。
 - エ ウで同等場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。(先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。)
- (7) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿きはIJF赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯はIJF赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可)とする。

5 参加資格、所属都道府県及び年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録しており、登録をした県からのみ出場できる。
- (2) 成年男子及び女子種別に、「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。

(3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ 1、公認柔道コーチ 2、公認柔道コーチ 3、公認柔道コーチ 4 のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく A または B 指導員の資格を有する者。

(4) 選手の配列順位

ア 成年男子

選手は、先鋒（体重 60 kg 以下の者）、次鋒（体重 60 kg を超え 73 kg 以下の者）、中堅（体重 73 kg を超え 90 kg 以下の者）、副将（体重 90 kg を超える者）、大将（体重無差別）の順に配列すること。

イ 女子

選手は、先鋒（体重 52 kg 以下の少年）、次鋒（体重 57 kg 以下の成年）、中堅（体重 52 kg を超え 63 kg 以下の少年）、副将（体重 63 kg を超え 78 kg 以下の少年）、大将（体重無差別の成年）の順に配列すること。

※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とする 것을可能とする。

(5) 選手の年齢基準

ア 成年種別として参加する者は、2005 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。

イ 少年種別として参加する者は、2005 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。

ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

6 選手・監督の変更 実施要項総則 9 による。申し込み後、正当な理由により変更する場合は証明する書類を添付すること。監督会議後の選手変更は認めない。

7 表彰 実施要項総則 6 による。

8 参加申込方法 実施要項総則 7 による。〔期限 7 月 12 日(水)〕

9 参加料 実施要項総則 7 による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則 11 による。

11 諸会議等日程

(1) 組合せ抽選 2023 年 7 月 22 日 (土) 13:00~14:00 (一社)山口県柔道協会事務局

(2) 体重測定 2023 年 8 月 19 日 (土)

非公式計量 13:30~14:30 宇部市武道館

公式計量 14:30~15:00 宇部市武道館

(3) 審判・監督会議

2023 年 8 月 19 日 (土) 15:30~ 宇部市武道館

12 その他

(1) 練習会場 2023 年 8 月 19 日 (土) 13:00~17:00 宇部市武道館

(2) 開館時間 2023 年 8 月 20 日 (日) 8:00~

(3) 問い合わせ 〒753-0871 山口市大字朝田字引地 5 8 1 - 2

一般社団法人山口県柔道協会 事務局

E-mail : yjk@c-able.ne.jp 電話・ファックス : 083-924-9510

(18) ソフトボール競技

1 期 日 2023年8月19日(土)・20日(日)(雨天時等の順延は21日(月)まで)

2 会 場 成年男子・成年女子・少年女子
やまぐちリフレッシュパーク
〒753-0211 山口市大内長野 1107 TEL083-927-7211
少年男子
山口マツダ西京きずなスタジアム第2球場
〒753-0001 山口市宮野上 237 TEL083-928-1120

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	12	5	65	275
成年女子	1	1	13	5	70	
少年男子	1	1	13	5	70	
少年女子	1	1	13	5	70	

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則は、「2023年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール」を適用する。

ただし、特別事項は、監督会議で決定する。

(2) 試合方法は、トーナメント方式による。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 出場チームは各県大会に参加した者で、当該県単独チームか、補強又は選抜されたチームとする。

(2) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。

(3) 大会に参加する監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ1、公認ソフトボールコーチ2、公認ソフトボールコーチ3、公認ソフトボールコーチ4の有資格者でなければならない。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

(1) チームの編成は、3の参加人員のほか、3名の予備員を認める。予備員を必要とするチー

ムは、参加申込書にその氏名等を記載しておかねばならない。申込選手に支障が生じた場合は、監督会議の際、記載された予備員と交代することができる。この支障の選手及び交代しない予備員は、本大会への出場資格はない。

- (2) ユニフォームナンバーは、1～99番までとする。ただし、主将は10番、監督30番とし、背番号の大きさは、15cm以上で統一されたものであること。また、ユニフォーム上衣の胸下に背番号と同番号を付けること。大きさは、6cm以上12cm以内とする。
- (3) 参加する県代表の出場者は、その県名のみを明記した(統一)ユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チームは、単独、補強、選抜を問わず県名を明示すること。

11 その他

(1) 監督会議

日 時 2023年8月18日(金) 16:00～

場 所 やまぐちリフレッシュパーク

〒753-0211 山口市大内長野 1107 TEL 083-927-7211

注)監督は、ユニフォームを着用のうえ必ず出席すること。

欠席したチームは、原則として放棄とみなす。

(2) 審判・記録会議

日 時 2023年8月19日(土) 7:30～

場 所 やまぐちリフレッシュパーク

〒753-0211 山口市大内長野 1107 TEL 083-927-7211

(3) 問い合わせ先

山口県ソフトボール協会 事務局 池田 譲二

〒755-0041 宇部市朝日町 4-11-902

携帯 090-2296-9338 FAX 0836-22-8533

E-mail: amidoremi123@kxa.biglobe.ne.jp

(19) バドミントン競技

1 期 日 令和5年8月25日(金)～8月27日(日)

2 場 所 岩国市総合体育館
〒741-0072 山口県岩国市平田1-40-1 岩国運動公園
電話 0827-32-7411

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	3	1	3	5	20	60
成年女子	2	1	3	5	20	
少年男子	2	1	3	5	20	

4 競技上の規程及び競技方法

- (1) 競技規則 令和5年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、及び同公認審判員規程による。
- (2) 競技方法 各種別とも、1複2単による各県対抗リーグ戦とし、試合は、複、単1、単2の順に行う。
- (3) チーム編成 各種別とも、監督1名、選手3名の計4名とする。
ただし、成年選手は監督を兼任することができる。
- (4) 使用用器具 公益財団法人日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 少年種別に参加できる選手は、平成20年4月2日から平成21年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バドミントンコーチ1、公認バドミントンコーチ2、公認バドミントンコーチ3、公認バドミントンコーチ4、いずれかの有資格者であることとする。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参加料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

競技に際しては、上衣背面中央に縦6～10cm、横30cm以内の範囲に県名を明示すること。文字は、上衣背面の県名明示部分の色と明確に区別できる文字色の漢字とする。

11 その他

(1) 会議日程

① 監督会議

日 時 令和5年8月25日(金) 15:00～16:00
場 所 岩国市総合体育館 会議室

② 代表者会議

日 時 令和5年8月25日(金) 17:00～18:00
場 所 岩国市総合体育館 会議室

(2) 公式練習

日 時 令和5年8月25日(金) 13:00～15:30
場 所 岩国市総合体育館 アリーナ

(3) 開始式

日 時 令和5年8月25日(金) 16:00～16:30
場 所 岩国市総合体育館 アリーナ

(4) 競技開始

日 時 令和5年8月26日(土)・27日(日) 両日とも9:30開始
場 所 岩国市総合体育館 アリーナ

(5) 公益財団法人日本バドミントン協会環境委員会よりお願い

- ・開催地のゴミの分別収集に協力すること。
- ・宿泊先の部屋から出るときは、エアコン、テレビ、ライト等のスイッチを消すこと。
- ・大会にはマイ歯ブラシを持参すること。

(6) 駐車場について

岩国市総合体育館の駐車場は、無料で利用できます。

(7) 問合せ先

山口県バドミントン協会 事務局 田内 正彦
〒745-0073 山口県周南市代々木通1-5-901
電話 090-6403-3963 / e-mail tauchi3ps@city.shunan.lg.jp

(20) 弓道競技

1 期 日 令和5年8月18日(金)・19日(土)・20日(日)

[日程] 8月18日(金) 15:00 審判会議(山口県弓道場)
 16:00 監督会議(同上)
 開会宣言

8月19日(土) 10:00 少年遠的競技(山口県弓道場)
 昼食休憩
 13:00 少年近的競技(山口県弓道場)
 (同中競技)
 15:00 少年の部表彰式

8月20日(日) 10:00 成年遠的競技(山口県弓道場)
 昼食休憩
 13:00 成年近的競技(山口県弓道場)
 (同中競技)
 15:00 成年の部表彰式
 閉会宣言

2 会 場 山口市 山口県弓道場(維新百年記念公園弓道場)
 〒753-0815 山口市維新公園4丁目1-1 TEL 083-922-3712

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合 計
成年男子	3	1	3	5	20	80
成年女子	2	1	3	5	20	
少年男子	2	1	3	5	20	
少年女子	2	1	3	5	20	

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) 審判規定は、公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」による。
- (2) 競技種目は、遠的種目及び近的種目とし、兩種目とも同一選手によって行う。
- (3) 競技方法
- ア 競技は、8月19日 遠的競技 少年男子、少年女子
 近的競技 少年男子、少年女子
 8月20日 遠的競技 成年男子、成年女子
 近的競技 成年男子、成年女子 の順で行う。
- イ 競技は、遠的2射場、近的2射場で行う。
- ウ 競技の立順は、島根県、鳥取県、広島県、山口県、岡山県、の順で行う。
- エ 競技は、遠的競技は立射で行い、近的競技は坐射で行う。

オ 競技の所要時間は、遠的競技は6分30秒以内、近的競技は7分30秒以内とする。

1 立の終了時間30秒前に注意の合図を行う。

カ 本鈴（制限時間）時に射残した矢は失権。本鈴と同時に無効とする。

キ 替弓・替弦の処理方法

①切れ（替弓・替弦）および弓の破損（替弓）の場合は、役員と監督が連携して処理を行う。

②替弦・替矢は、監督が選手の後ろに続いて持参する。

③替弓は、役員が搬入し、射場内の指定場所に置く。

④弦切、弓の破損による替弓の処理時間は、「制限時間内」とする。

⑤的の転がり修正および射場・矢道・的場での不安全状況の発生により、審判が停止指示を出した場合は、行射中の全チーム共「制限時間なし」とする。

ク 的中の（得点）の再確認について

監督は、審判員の裁定に従い、射場での的中（得点）の再確認を申し出ることができない。

ケ 異議申立の方法

①異議申立については、監督が行う。

②全選手が射終わった時、挙手をして進行委員に申立てる。

(4) 遠的種目（射距離 60m、直径 100cm 得点的、得点制）

全種別とも各自 4 射ずつ 2 回（団体 24 射）を行い、種別ごと最高得点団体を最上位とし、以下得点で順位を決める。

ただし、得点と同じ場合は、次の順序によって決める。

ア 得点になった総的中数の多い方を上位とする。

イ 同的中数の場合は、高い得点からの中数を順次比較し、多い方を上位とする。

ウ 以上の条件が全く同じ場合は、各自 1 射（団体 3 射）の競射を行う。

エ 同得点による競射を行い、同点となった場合においても上記ア、イにより順位を決める。

(5) 近的種目（射距離 28m、直径 36cm 霰的、的中制）

全種別とも各自 4 射ずつ 2 回（団体 24 射）を行い、種別ごと最高の中団体を最上位とし、以下の中中で順位を決める。ただし、同中の場合は、各自 1 射（団体 3 射）の競射を行い、順位を決める。

(6) 射詰め競射の場合は、遠的、近的とも取矢をしてもしなくてもよい。

(7) 成績採点方法

ア 各種目（遠的競技・近的競技）とも、1 位－5 点、2 位－4 点、3 位－3 点、4 位－2 点、5 位－1 点を与える。

イ 得点合計が同点の場合は、遠的競技、近的競技のいずれか上位点にあるものを上位とし、更に順位が決定しない場合は、近的により各自 1 射（団体 3 射）の競射を行い、順位を決める。

(8) 使用する弓具

両種目とも日本弓具を使用すること。

(9) 選手は矢を 6 本（替矢 2 本を含む）用意すること。同中（点）競射の 1 本目は、替矢から使用する。

(10) 競技中の服装は、弓道衣（白筒袖・黒袴・白足袋）とする。少年は紺袴も認める。

(11) 申込書記載の立順は変更することはできない。

(12) 選手変更および立射申請・取矢免除申請

ア 選手変更

実施要項総則9によるほか、次による。

参加申込み後の選手変更は特別な事情がない限り認めない。選手変更する場合は、本大会の審判会議までに診断書を（写し可）競技委員長に文書で提出する。但し立順を変更することはできない。

イ 立射申請・取矢免除申請

本大会の審判会議までに、その理由を明記した文書を競技委員長へ提出すること。

その際、障害者手帳の写しまたは診断書を添付すること。

なお、審判会議以降に発生した場合も同様とする。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5並びに附則に定めるものによる。

- (1) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道コーチ1、公認弓道コーチ2、公認弓道コーチ3のいずれかの資格を有していること。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 その他

- (1) 公開練習 8月18日（金） 遠的 9：00～14：00
近的 9：00～16：00

(7) 問い合わせ先

〒745-0802 山口県周南市栗屋277-22 三津田 員功方
山口県弓道連盟 大会担当 宛
携帯 080-1930-6529
E-mail yamaguchiken@kyudo.jp

(21) ライフル射撃競技

- 1 期 日 2023年8月19日(土) 10:00~15:00 公式練習 (PET: 競技前練習)
 15:30~16:00 代表者会議
 2023年8月20日(日) 10:00~ 試合開始
 試合終了後 表彰式

- 2 会 場 つつがライフル射撃場
 〒731-3701 広島県山県郡安芸太田町上筒賀猪股山 919
 TEL: 0826-32-44-2249 FAX: 0826-32-7855

3 種別及び参加人員

種別	種目	本大会出場県数	監督	選手	小計	参加県	計
成年男子	FR3P	2	1	1	12	5	60
	FR60PR	2		1			
	AP60	4		1			
成年女子	R3P	2		1			
	AR60W	2		1			
	AP60W	2		1			
少年男子	AR60J	2		1			
	BR60J	2		1			
	BP60J	1		1			
少年女子	AR60WJ	2		1			
	BP60JW	1	1				

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技上の規定

ライフル射撃競技規則集(第1巻)最新版及びライフル射撃競技規則集(第2巻)最新版による。

(2) 使用標的

50mライフル: 電子標的 (SIUS 社製)

10mエア・ライフル及びエア・ピストル: 電子標的 (SIUS 社製)

ビーム・ライフル及びビーム・ピストル: 得点表示装置

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 大会に参加する監督・選手は当該年度の公益社団法人日本ライフル射撃協会会員登録者であること。

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ3、公認ライフル射撃コーチ4のいずれかの資格を有するもので、かつ公益社団法人日本ライフル射撃協会認定B級コーチの資格を有するものとする。

(3) 選手と監督は兼任できない。

- (4) 選手は今年度有効なインテグリティ教育を受講済みであること。
- (5) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には2008年（平成20年）4月2日から2009年（平成21年）4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 そ の 他

(1) 銃器・弾薬について

- ア 銃器・弾薬は各自持参、また銃砲所持許可証、日本ライフル射撃協会会員証、射手手帳、火薬類譲受許可証を必ず持参すること。
- イ 移動中、宿泊所、射場においては保管に十分留意すること。
- ウ 省庁銃の場合は派遣命令書を持参すること。
- エ 年少射撃資格者が参加する場合は、年少射撃資格認定証を必ず持参するとともに、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃指導者が帯同すること。
- オ いずれの場合も、改正銃砲刀剣類所持等取締法を遵守すること。

(2) 代表者会議

8月19日（土）午後3時30分より、射撃場2階会議室にて行なう。

(3) 問い合わせ先（変更の可能性あり）

山口県ライフル射撃協会事務局事務局

〒753-0841 山口県山口市吉田3083 C2-101号 寄田奈緒美 方

TEL080-5614-5889 E-mail: yamaguchi-rifl@hotmail.co.jp

(22) 剣道競技

- 1 期 日 2023年8月19日(土)・20日(日)
 19日(土) 審判・監督会議
 20日(日) 競技日

- 2 会 場 やまぐちリフレッシュパーク アリーナ
 〒753-0211 山口県山口市大内長野1107
 TEL083-927-7211 FAX083-927-7231

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年女子	1	1	3	5	20	80
少年男子	1	1	5	5	30	
少年女子	1	1	5	5	30	

- (1) 成年女子の内容(次の3名をもって1チームとする。)
 先鋒 1993年4月2日以降～2005年4月1日までに生まれた者。
 中堅 1983年4月2日以降～1993年4月1日までに生まれた者。
 大将 1983年4月1日以前に生まれた者。
- (2) 少年男子および少年女子の内容
 選手は、県内において選出された代表5名を持って1チームとし2005年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の参加は認めない。

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) 試合・審判規則及び審判員
 ア (公財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則・同運営要領および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法並びに本大会実施要項による。
 イ 審判員は、次のとおり各県より選出する。

種 別	試合会場	審 判								
		審判長 山口	審判主任 山口	審 判 員						計
				島根	鳥取	岡山	広島	山口		
成年女子	1	1	1	1	1	1	1	2	7	
少年男子	2		2	2	2	2	2	4	14	
少年女子	2		2	2	2	2	2	4	14	
計	5	1	5	5	5	5	5	10	36	

(注) 審判員資格は7段以上とする。

- (2) 試合方法及び試合時間
 ア リーグ戦とする。
 イ 成年女子

試合は3本勝負、試合時間は5分、試合時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
各試合が終了した時点で勝者数、取得総本数が同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は、チーム内で最後に引き分けた者同士による1本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回ごとに1回5分間の休憩を取り、勝敗が決するまで継続する。

ウ 少年男子・少年女子

試合は3本勝負、試合時間は4分、試合時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
各試合が終了した時点で勝者数、取得総本数が同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は、チーム内の任意の者同士による1本勝負、試合時間は4分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回ごとに1回5分間の休憩を取り、勝敗が決するまで継続する。

エ リーグ戦によるチームの順位は、次の順序により決定する。

- ① 勝数が多いチーム
- ② 勝者数が多いチーム（代表者戦の勝者数は含まない。）
- ③ 取得総本数が多いチーム（代表者戦の本数は含まない。）
- ④ 代表者戦による勝数が少ないチーム
- ⑤ 上記、①～④がすべて同数で、1位のチームが複数となる場合は、代表者戦により順位を決定する。

代表者戦は、1本勝負とし、試合時間は、少年男子及び少年女子は4分、成年女子は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記「イ」「ウ」と同様の延長戦の要領で勝敗が決するまで行う。

リーグの順位を決定する場合の代表者戦の選手選出は次による。

成年女子・・・・・・・・・・抽選

少年男子及び少年女子・・・・任意の者

- ⑥ 代表者戦が3チームの場合は次の要領で行う。
 - 抽選によりア、イ、ウを決定し、試合順は、第1試合「ア対イ」、第2試合「ア対ウ」、第3試合「イ対ウ」とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。各試合間に5分の休憩時間を設けるが、この間における選手変更は認めない。※この代表者戦の間において負傷等で試合が継続できない場合は負とする。
 - 上記、3試合終了時点で3チームが同一の場合は、再度第1試合から行うが、上位が2チームとなった場合は、2チームによる代表者戦を行う。
この場合、少年男・女の部は代表者を変更して行い、成年女子の部は、残り2区分から抽選により代表者を決定して行う。
 - 審判は、リーグ戦時における当該の審判員が行う。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 成年女子の参加資格は次による。
 - ア 出場する選手の段位及び職業は、制限しない。
- (2) 少年男子及び少年女子に出場する者のうち、生徒は前年度所定の単位を修得できなかった

者、仮進級者、現級にとどまる者は参加を認めない。

- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認剣道コーチ 1、公認剣道コーチ 2 のいずれかの資格を有する者とする。

6 表 彰 実施要項総則 6 による。

7 参加申込方法

実施要項総則 7 による。

参加申込後の選手変更は、傷害等特別な場合に限り認め、変更申請は、監督会議開催前までに変更理由を書面にて提出すること。

8 参 加 料 実施要項総則 7 による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則 1 1 による。

10 参加上の注意

- (1) 審判会議 別途通知する。
- (2) 監督会議 別途通知する。

11 そ の 他

特別国民体育大会中国ブロック大会開催においても感染症拡大予防ガイドラインを遵守する。

12 問合せ先

(一財)山口県剣道連盟

〒753-0083 山口県山口市後河原 2 3 7 - 1

TEL 083-932-5072 FAX 083-932-5073

E-mail:y.kendou@eagle.ocn.ne.jp

(23) ラグビーフットボール競技

1 期 日 2023年8月24日(木)・26日(土)・27日(日)

種 別	8月24日(木)	8月26日(土)	8月27日(日)
成年男子		リーグ戦	リーグ戦
女 子	監督会議	リーグ戦	リーグ戦
少年男子	1回戦	準決勝	決勝

2 会 場

ヤマネスタジアム俵山

〒759-4211 長門市俵山 11356 番地 TEL 0837-29-0980

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	10	5	55	230
女 子	1	1	10	5	55	
少年男子	1	1	23	5	120	

(注) 成年男子については、監督が男子の場合、選手を兼ねることができる。

女子については、監督が女子の場合、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 2023年度版 World Rugby 競技規則及び、国民体育大会競技規則にて実施する。

(2) 試合時間は、下表のとおりとする。

種 別	前 半	ハーフタイム	後 半	備 考
成年男子	7人制 7分	2分以内	7分	リーグ戦とする。
女 子	7人制 7分	2分以内	7分	リーグ戦とする。
少年男子	15人制 25分	5分以内	25分	トーナメント戦とする。

(3) 成年男子・女子の試合形式は、リーグ戦とする。

順位の設定は、全試合の勝ち点の合計により決定する。

各試合の勝ち点は、勝ち3点、引き分け2点、負け1点、棄権0点とする。

なお、終了時点で、チームの勝ち点数が同じ場合は、下記の基準と順序に従い順位を決める。

ア 全試合の得点数と被得点数の差が最も大きいチームを上位とする。

イ 全試合のトライ数と被トライ数の差が最も大きいチームを上位とする。

ウ 全試合で得点数が最も多かったチームを上位とする。

エ 全試合で最もトライ数の多かったチームを上位とする。

オ 上記基準を用いてもなお順位が付けられない場合は、抽選によって次回への出場を決める。

(4) 少年男子の試合形式は、トーナメント方式とする。

規定時間内に同点のため次の試合への出場チームが決まらない場合及び順位を決めなければならない場合は、次の方法で決める。

ア 総トライ数の多いチームを上位とする。

イ 総トライ数も同じ場合は、ペナルティトライ数の多いチームを上位とする。

ウ 総トライ数もペナルティトライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。

エ 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場を決める。

オ 決勝戦の場合は上記の定めにかかわらず、両チームを優勝とする。ただし、特別国民体育大会への参加資格は、上記ア、イ、ウ、エの定めにより決定する。

(5) 雷等、荒天時等における「中断」「再開」「勝敗」について

試合中に落雷（雷鳴・雷光）が発生した場合、直ちに試合を中断させる。中断ならびに再開の判断は競技担当責任者を中心に気象庁から発表される気象警報を確認し、大会関係者と協議し決定する。

再開の判断は、中断後概ね 30 分後を目途とする。

チームのウォーミングアップ時間を十分に配慮した上で、試合再開時刻を決定する。

試合が中断し再開出来ないと判断した場合、以下の方法で勝者を決定する。

ア 成年男子・女子：リーグ戦

① 中断時で前半が終了している場合は、試合は成立し、その得点を有効とする。

② 後半途中で中断した場合は、試合は成立し、中断時の得点を有効とする。

③ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。

④ 再度中断した場合は、③を適用する。

イ 少年男子：トーナメント戦

① 中断時で前半が終了している場合は、試合は成立する。

② 後半途中で中断した場合は、試合は成立する。

③ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。

④ 再度中断した場合は、③を適用する。

(6) 罰則

ア 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合、そのチームは大会から除名し、次回大会の参加も認めない。なお、この場合事実発見のときの相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

イ その他、スポーツマンシップに反するような行為のあった場合は、前項に準ずる。

ウ 参加チームは、その所属県の応援団の行為等についても責任を負う。

(7) チーム編成

単独、補強及び選抜を問わず、チームは県名を冠すること。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

(1) 少年男子

高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めたものとする。

(2) 女子

高校 1 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた者。

高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めたものとする。

(3) 監督

チームの監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ 3（公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 A 級コーチ以上）の資格を有するものとする。

(4) その他

公益財団法人日本スポーツ協会規定及び公益財団法人日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反するものは参加できない。

6 表 彰 実施要項総則 6 による。

7 参加申込方法 実施要項総則 7 による。

8 参 加 料 実施要項総則 7 による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則 11 による。

10 参加上の注意

- (1) 参加チームは、あらかじめ専門医の綿密な健康診断を受けたうえ申し込むとともに、選手の健康管理について適切な処置を講ずるよう配慮すること。
- (2) 少年男子は、必ずマウスガード、歯を保護するもの及びヘッドギア（WRのマークがついたもの）着用を義務とすること。
- (3) 女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19歳未満の選手は、ヘッドギア（WRのマークがついたもの）着用も義務とすること。
なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2023年度7人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でとめる場合がある。
- (4) 本大会におけるアシスタントレフリー・サブコントローラー（選手入替・交代管理者）は、大会本部で配置する。
- (5) 競技中及びその前後に使用するユニフォーム類の胸には、必ず所属する県名を明示すること。

11 参加申込み締め切り後の選手変更

- (1) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等及び特別な場合は認める。選手変更する場合には、予備登録選手の中からとし、所定の変更届を提出すること。
- (2) 登録選手の変更は、代表者会議の決定をもって最終とする。ただし、成年男子・女子については、8月26日（土）12:00を最終とする。

12 その他

(1) 代表者会議

日 時 2023年8月24日（木）13時00分
場 所 ヤマネスタジアム俵山 クラブハウス 2階会議室
〒759-4211 長門市俵山 11356 番地 TEL 00837-29-0980

- (2) 本大会の成年男子、女子、少年男子優勝チームは、特別国民体育大会への参加資格が与えられる。
- (3) その他の事項については、国体開催要項及び細則による。
- (4) 問い合わせ先

山口県ラグビーフットボール協会
〒759-4106 長門市仙崎 314 番地 1
一般財団法人ながとスポーツ財団内 末永賀之 気付
携帯 090-4655-4695 TEL 0837-26-2677 FAX 0837-26-2680

(24) スポーツクライミング競技

- 1 期 日 2023年7月21日(金)～23日(日)
- 2 会 場 会場地 : 山口県山口市
 集結地 : 山口県山口市
 競技会場 : 山口県セミナーパーク 山口県山口市秋穂二島 1062
<https://www.hito21.jp/seminarpark/>
 宿泊地 : 山口県山口市 指定宿泊施設
- 3 日 程 7月21日(金)
 受付 19:00～20:00 研修室(セミナー1)
 監督会議(スタート抽選会) 20:00～20:30 研修室(セミナー1)
 審判・競技役員会議 20:30～21:30 研修室(セミナー1)
 7月22日(土)
 リード 競技 10:30～16:30 リード壁
 7月23日(日)
 ボルダリング競技 10:00～15:15 ボルダリング施設
 表彰式・閉会式 16:00～16:30 研修室(セミナー1)

4 種別(種目)及び参加人数

種 別	種 目	本大会出場枠	監督	選手	参加県数	小計	計
成年女子	リード・ボルダリング	1	1	2	5	15	45
少年男子		2	1	2	5	15	
少年女子		2	1	2	5	15	

5 競技上の規定及び方法

公益財団法人日本山岳・スポーツクライミング協会・国民体育大会山岳競技規則集(最新版)による。

6 参加資格

(1) 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項及び国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項細則に定めるところによるほか、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録をした者であること。

(2) 少年種別に参加できる選手は2008年4月2日から2009年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。

(3) 監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3のいずれかの資格を有していなければならない、及び選手としての兼任は認めない。

7 審判員

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会公認クライミング審判員で中国地区山岳(・スポーツクライミング)連盟・協会会長が推薦する者。

各県1名選出。なお、開催県および来年度開催県は審判長を含め2名とする。

8 成績決定方法

『2021 年度からの国体スポーツクライミング競技ブロック大会 種別総合順位決定方法』による。

9 表彰

各種別・各種目共 3 位まで表彰状を授与する。

10 参加申込方法

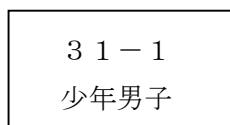
- (1) 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項 1 4 (参加申込) に準ずる。
- (2) 参加申込後の選手・監督の変更は所定の様式で、7 月 2 1 日 (金) 監督会議開始前までに届け出ること。
- (3) 選手・監督に変更の必要が生じた場合、監督会議開催までに所定の様式によって届出があった場合に限り交代ができるものとする。ただし「診断書の提出」が必要で、交代者は参加資格に該当するものでなければならない。

11 宿泊申込方法

実施要項総則 11 による

12 その他

- (1) 参加選手・監督は受付時に配布する I D カードを大会期間中は常に携帯しなければならない。
- (2) 参加選手は競技中、背中に A 5 サイズの県番号・個人番号及び種別 (白地に黒字) を表示したナンバーカードを外れないよう着けること。(各自持参)



背中 (A 5 サイズ)

3 1 (鳥取)、3 2 (島根)、3 3 (岡山)、3 4 (広島)、3 5 (山口)

- (3) 選手監督の宿泊場所は指定された山口市内とする。
- (4) 参加チームは、大会期間中の食料 (昼食他) を用意すること。
- (5) 各県とも岳連 (協会) の旗を 1 流持参し受付時に提出こと。
- (6) 受付は山口県セミナーパーク研修室 (セミナー 1) に設ける。
- (7) 大会参加料は 1 チーム 5, 0 0 0 円とする。(宿泊費は別途) 受付時に大会参加料を徴収する。
- (8) 監督会議には、3 種別の監督のうち 1 名が代表して出席することもよいものとする。
- (9) 山口県セミナーパーク・クライミング施設での事前練習は使用許可申請が必要になります。問い合わせは下記まで。
- (10) 大会実施本部は、下記のとおりとする。

『山口県セミナーパーク』

山口県山口市秋穂二島 1062 TEL : 083-987-1410 FAX : 083-987-1430

大会実施本部連絡先 山口県山岳・スポーツクライミング連盟大会事務局 古林 (こばやし) 携帯電話 090-5692-4109
--

(25) カヌー競技

1 カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

- (1) 期 日 2023年5月6日(土) 監督会議・5月7日(日) 競技日
 (2) 会 場 萩市川上 阿武川特設カヌー競技場(萩市阿武川ダム真下)

2 カヌースプリント

- (1) 期 日 2023年7月15日(土) 監督会議・7月16日(日) 競技日
 (2) 会 場 岩国市周東町 中山湖特設カヌー競技場

3 種別及び参加者数

種 別	種 目	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年男子	カヌースプリント カヤックシングル	2	1	1	5	90	125
	カヌースプリント カナディアンシングル	2		1	5		
成年女子	カヌースプリント カヤックシングル	2		1	5		
	カヌースプリント カナディアンシングル	1		1	5		
少年男子	カヌースプリント カヤックシングル	3		1	5		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	5		
	カヌースプリント カナディアンシングル	3		1	5		
	カヌースプリント カナディアンペア	1		2	5		
少年女子	カヌースプリント カヤックシングル	2		1	5		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	5		
	カヌースプリント カヤックフォア	1		4	5		
成年男子	カヌースラローム カヤックシングル	2		1	1		
	カヌースラローム カナディアンシングル	1	1		5		
	カヌーワイルドウォーターカヤックシングル	1	1		5		
成年女子	カヌースラローム カヤックシングル	2	1		5		
	カヌースラローム カナディアンシングル	1	1		5		
	カヌーワイルドウォーターカヤックシングル	1	1		5		

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) 各種目とも次のとおり実施する。
 ア カヌースラローム 25 ゲート
 イ カヌーワイルドウォーター 800m
 ウ カヌースプリント 500m
- (2) 競技運営は、公益社団法人日本カヌー連盟競技規則及び国民体育大会特別規則による。
- (3) カヌースプリント
 ア 水路は、静水長さ 500m・レーン幅 9m・6レーンとする。

イ 水路は、25mごとに浮標によって標示する。

レーンごとに白色・赤色を交互に使用する。ランドマークはレーン番号1～6まで表示する。

ウ 発艇は、フリースタートとする。

(4) 各県競技団体は、県予選会を実施し、ブロック大会に出場する各種目の代表を決定する。

(5) 本大会出場者を決定するための競技は、決勝のみ行う。

(6) 申し込み後の選手変更は、原則として認めない。但し、やむを得ない理由のある選手については、文書で理由を付し、担当県実行委員会を経由して申請し、監督会議の際に協議の上、決定する。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員A登録者で、認定のバッチテストC級以上の有資格者であること。

(2) 出場は、1人1種目とする。

(3) カヌースプリント種目の少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、成年女子種別カナディアンシングル種目に参加できる選手は、中学3年生を含む2009年4月1日以前に生まれた者とする。

(4) カヌースラローム種目及びカヌーワイルドウォーター種目に参加できる選手は、中学3年生を含む2009年4月1日以前に生まれた者とする。

(5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌーコーチ1、公認カヌーコーチ2、または公認カヌーコーチ3、公認カヌーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。

(6) 成年選手は、監督を兼任することができる。カヌースプリント種目とカヌースラローム種目・カヌーワイルドウォーター種目の監督を兼任することはできない。

6 表彰 実施要項総則6による。

7 参加申込 実施要項総則7による。

8 参加料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込 実施要項総則11による。

10 用艇及び点検

各種別・種目とも、カヌー艇は、規則に則り、公益財団法人日本カヌー連盟の公認艇を用いる。

(1) カヌースラローム・ワイルドウォーター

ア 用艇 参加県の持込艇とする。

イ 艇・ライフジャケットの点検 2023年5月6日(土) 11:00～14:00
会場検定所前にて行う。

(2) カヌースプリント

ア 用艇 シングル・ペア・フォア艇は参加県の持込艇とする。

イ 艇・ライフジャケットの点検 2023年7月15日(土) 13:00～16:00
16日(日) 8:00～9:00

11 監督会議

(1) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア 日 時 2023年5月6日(土) 16:00~17:00

イ 場 所 萩市川上 川上公民館

(2) カヌースプリント

ア 日 時 2023年7月15日(土) 16:00~17:00

イ 場 所 岩国市周東町 中山湖カヌー艇庫

12 その他

(1) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター、カヌースプリントともに、悪天候、河川の増水等により開催できない場合は、期日を順延する。

【問い合わせ先】

山口県カヌー協会事務局 梶田収

〒755-0151 宇部市西岐波 4840-8

携帯 090-7540-4664

(26) アーチェリー競技

1 期 日 2023年8月19日(土)・20日(日)

〈日 程〉

月 日	時 間	日 程
8月19日(土)	13:30~14:00	審判会議
	14:00~14:30	監督会議
	14:00~16:00	弓具検査・公式練習
	16:30~17:00	開会式
8月20日(日)	9:00~12:30	競技(70m 72射)
	13:30~	表彰式・閉会式

2 会 場 長浦スポーツ海浜スクエア多目的芝総合グラウンド
大島郡周防大島町大字棕野 150

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合 計
成年男子	1	1	3	5	20	80
成年女子	1	1	3	5	20	
少年男子	2	1	3	5	20	
少年女子	3	1	3	5	20	

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規定

ア 公益社団法人全日本アーチェリー連盟競技規則の「ターゲット アーチェリー」による。

イ すべての種別は、監督1名、選手3名、で構成する。

団体順位は、選手3名の合計得点で決定する。

ウ 成年男子は上位1チーム、成年女子は上位1チーム、少年男子は上位2チーム、少年女子は上位3チームを2023年特別国民体育大会の中国ブロック代表とする。

エ 大会出場に関わる順位で同点の場合は、3射(各競技者1射)のシュートオフを行い、得点の高い県を上位順位とする。

オ 参加資格に不備・虚偽の者が出場した場合、そのチームを大会から除外して行う。

(2) 競技の方法

ア 競技は、70mラウンド(70m×72射)とし、各種別の同一選手をもって行う。

イ 1標的面に3名の行射でABCの1立制とする。

ウ 競技は、音響・視覚時間管理装置により進行する。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加選手は、本年度の公益社団法人全日本アーチェリー連盟に会員競技者登録を完了し「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者とする。監督は本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認アーチェリーコーチ1、公認アーチェリーコーチ2、公認アーチェリーコーチ3、公認アーチェリーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
- (2) 各県予選の結果、代表として選抜された競技者をもってチームを編成しなければならない。
- (3) 少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- (4) 選手・監督の兼任はできない。

6 表 彰 実施要項総則6による

7 参加申込方法 実施要項総則7による

8 参 加 料 実施要項総則7による

9 宿泊申込方法 実施要項総則11による

10 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された参加章を着用しなければならない。
- (2) 選手のユニフォームには、必ず所属県名を明示しなければならない。
- (3) 開会式には、選手、監督は必ず参加すること。
その際の服装は、各県そろいのユニフォーム又は、トレーニングウェアとする。
- (4) 用具検査時には、監督は資格を証明する登録証を提示する。選手は全日本アーチェリー連盟の会員証と「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」を提示する。
- (5) プログラム編成、組合せ抽選は開催競技団体の責任に於いて行う。

11 その他

- (1) 監督会議は、大会会場にて日程の通り実施する。
- (2) 問い合わせ先

山口県アーチェリー協会事務局 田原 和正 方
〒753-0001 山口市宮野上 2992-7
携帯 090-8605-7620

(27) 空手道競技

- 1 期 日 2023年7月22日（土）・23日（日）
7月22日（土）監督会議
7月23日（日）競技日
- 2 会 場 維新百年記念公園 大晃アリーナ
〒753-0815 山口県山口市維新公園 4-1-1
TEL 083-922-3712

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合 計
成年男子	形	2	1	2	5	10	45
成年女子	形	2		2	5	10	
少年男子	形	2		2	5	10	
少年女子	形	2		2	5	10	

4 競技規定

競技は公益財団法人全日本空手道連盟形競技規定に基づき行う。
競技方法は、本年の中国地区協議会において決定後、別途通知する。

5 ブロック大会選出国体形競技選手について

成年男子形、成年女子形、少年男子形、少年女子形の各上位2名を国体ブロック代表選手とする。但し、同種目2名の選手が同一県の場合3位選手から順に他県選手をブロック代表選手とする。中国地区ブロックの追加選手1名については、形競技4種目の内、出場権を獲得した選手がいない県、もしくは出場選手がもっとも少ない県より選考する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) ブロック大会に参加する選手は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満15歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たす者とする。なお、少年段位の取得者は公認段位への移行手続きをすること。
- (3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区審判員以上及び公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ3・公認空手道コーチ4の何れかの資格を有する者とする。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参 加 料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 諸 会 議

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| (1) 受付・エントリーチェック | 2023年7月22日 (土) | 10:00～11:00 |
| (2) 審判会議 | 2023年7月22日 (土) | 10:00～10:25 |
| (3) 監督会議 | 2023年7月22日 (土) | 10:25～10:45 |
| (4) 開 会 式 | 2023年7月23日 (日) | 9:30～ 9:45 |
| (5) 競 技 | 2023年7月23日 (日) | 9:50～14:50 |
| (6) 閉 会 式 | 2023年7月23日 (日) | 15:10～15:40 |

12 問い合わせ先

山口県空手道連盟 大会担当 藤田洋一
電話 083-924-6344 F A X 083-924-6347
携帯 090-8995-5546
E-mail s9u59rh8@ene.megaegg.ne.jp

(28) 銃剣道競技

- 1 期 日 2023年8月20日(日)
受 付 8:30
開 会 式 9:40
試合開始 10:00

- 2 会 場 維新公園大晃アリーナ武道場
〒753-0323 山口県山口市維新公園4-1-1
T E L 083-922-3712

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監 督	選 手	参加県数	合 計
少年男子	1	1	3	4	16

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 試合・審判規則及び審判員

- ア 銃剣道試合・審判規則及び細則による。
イ 審判員は、各県より選出する。
ウ 審判員は、主審1名、副審2名の計3名にて組織する。
エ 審判員は、(公社)全日本銃剣道連盟の指定審判員に限定する。
オ 審判員の服装は、(公社)全日本銃剣道連盟の規定する服装を基準とするが、上衣を脱して半袖シャツとし、審判員記章は、所定の位置に装着するものとする。

(2) 試合方式はリーグ戦で行う。

(3) 試合要領

- ア 試合は、3本勝負、試合時間は5分、延長2分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
イ チームの順位は、勝数の多いチームを上位とする。勝敗が同数の場合は、勝者数・勝本数の順で決する。なお同数の場合は、代表戦により決する。

(4) 選手に事故等が生じた場合

- ア 選手予定者が事故等のため出場できない場合は、相手選手を不戦勝とする。
イ 試合中に事故が生じた場合も上記に準ずるが、事故の原因が相手の故意と認めた場合はその相手を敗者とする。

(5) 組み合わせ番号の若いチームに赤布をつける。

(6) 試合中の異議申し立ては、各チームの監督とする。

5 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 参加県の銃剣道連盟会長及び体育協会・スポーツ会長が代表として認め、選抜したチームである事。
(2) 少年種別に参加する選手は、2005年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者とする。
(3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道コーチ1、公認銃剣道コーチ2のいずれかの資格保持者であること。

6 表 彰 実施要項総則 6 による。

7 参加申込方法 実施要項総則 7 による。

8 参加料 実施要項総則 7 による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則 11 による。

10 参加上の注意

- (1) 選手の服装は、銃剣道等服装に関する基準 2 条のとおり、紺及び白色の袴服装とし、段位識別章を着用すること。
- (2) 袴を着用する場合は識別帯は着用せず、異形の用具は使用を禁止する。
- (3) ネームは、黒布に白字とし、指定に位置に確実に縫着する事。また、監督は次による腕章を着装すること。腕章は白布に黒字とする。

ネーム	腕章
山 口	山 口
山	
口	監 督

- (4) 木銃は「銃剣道教則」別図第 2 を基準とする長木銃とし、突起部から 40cm の位置と、20cm の位置に幅 1cm の白線で表示した木銃を使用するものとする。
- (5) 道場における運動靴の使用を禁止する。

11 その他

- (1) 各出場県から、(公社)全日本銃剣道連盟指定審判員 2 名の支援を依頼する。
- (2) 監督・審判会議

日 時 2023 年 8 月 20 日 (土) 9 : 00 ~ 9 : 30

場 所 維新公園大晃アリーナ武道場

- (3) 組み合わせ抽選は、開催県の責任において厳正に行う。

- (4) 問い合わせ

山口県銃剣道連盟事務局長 西 昌男

〒753-0222 山口県山口市大内矢田南 5-7-1

TEL 083-927-7323

FAX 同 上

携 帯 090-5372-1842

(29) なぎなた競技

1 期 日 2023年7月15日(土)・16日(日)

2 会 場 山口県立下関武道館
〒759-6613 下関市大字富任字小迫198番地17
TEL 083-259-8880 FAX 083-259-7676

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	合計	摘要
少年女子	3	1	3	5	20	先鋒・中堅・大将

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) (公財)全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定による。
- (2) 選手編成は、1チーム3名(先鋒・中堅・大将)とする。
- (3) 試合方法は、リーグ戦とする。
- (4) 試合時間は3分。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。延長時間は2分、延長1回で勝敗が決しない場合は、審判員の判定とする。
代表決定戦は、試合時間3分。試合時間内に勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長時間は2分、延長1回で勝敗が決しない場合は、審判員の判定とする。
- (5) 審判員は、中国ブロックにおいて選出する。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

- (1) 第78回国民体育大会実施要項総則の5に定めるもののほかは、国民体育大会なぎなた競技実施要項による。ただし、少年女子の種別を対象とする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ1、公認なぎなたコーチ2、または公認なぎなたコーチ3、公認なぎなたコーチ4のいずれかの資格を有する者とする。

6 順位決定方法

- (1) 勝数の多い県。
- (2) (1)で同等の場合は、勝者数の多い県
- (3) (2)で同等の場合は、勝本数の多い県
- (4) (3)で同等の場合は、負数の少ない県
- (5) (4)で同等の場合は、負者数の少ない県
- (6) (5)で同等の場合は、負本数の少ない県
- (7) (6)で同等の場合は、代表決定戦を行い、必ず勝敗を決する。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。

9 参 加 料 実施要項総則7による。

10 宿泊申込方法 実施要項総則 11 による。

11 諸会議等日程及び会場

受付	2023年7月15日(土)	15:00~15:30	玄関
監督会議	2023年7月15日(土)	15:30~16:00	剣道場 講師室
計量	2023年7月15日(土)	15:30~16:30	剣道場前通路
練習	2023年7月15日(土)	15:00~17:30	剣道場
審判会議	2023年7月16日(日)	9:00~9:30	剣道場 講師室
開始式	2023年7月16日(日)	9:40~9:50	剣道場
試合	2023年7月16日(日)	9:50~12:30	剣道場
閉会式	2023年7月16日(日)	12:35~12:50	剣道場

12 問い合わせ先

山口県なぎなた連盟事務局 森田 慶
TEL 080-1909-8544

(30) ボウリング競技

1 期 日 2023年7月15日(土)～17日(月・祝)

2 会 場 ボウリング王国スポーツ小郡店
〒754-0031 山口市小郡新町6-3-16
TEL 083-976-1900 FAX 083-976-1901

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	小計	合 計
成年男子	3	1	4	5	25	80
成年女子	3	1	4	5	25	
少年男子	2	1	2	5	15	
少年女子	2	1	2	5	15	

※成年選手は、監督が兼任することができる。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規程は、(公財)全日本ボウリング協会が制定して競技規則並びにボウリング選手権競技規程による。

(2) 審判員は、(公財)全日本ボウリング協会公認審判員があたる。

(3) 競技方法

成年男子・女子は、個人戦6ゲーム、団体戦2人チーム戦6ゲーム

団体戦4人チーム3ゲーム

少年男子・女子は、個人戦6ゲーム、団体戦2人チーム戦6ゲームとし、各種別の順位得点により、各種別の本大会参加資格を与える。

(4) チーム編成

成年男子・成年女子は各4名、少年男子・少年女子は各2名とする。

参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ、各種目1名に限り認めるものとする。それらの取り扱いについては、次のとおりとする。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 2023年6月30日までに(公財)全日本ボウリング協会に2023年度会員登録を終了し、各県予選会を通過したもの。

(2) 少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1、公認ボウリングコーチ2、または公認ボウリングコーチ3、公認ボウリングコーチ4のいずれかの資格を有するものとする。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。
- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。
- 8 参 加 料 実施要項総則7による。
- 9 施設使用料 成年男子・成年女子 1人 8,000円 少年男子・少年女子 1人 6,500円
(山口県ボウリング連盟に納入のこと)

振込先 山口銀行 山口支店 口座番号 普通 No.6593497 山口県ボウリング連盟 理事長 森永 耕造

- 10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

11 参加上の注意

- (1) ユニフォームには必ず所属県名を明示し、チーム員は統一ユニフォームを着用のこと。
- (2) 使用ボールは、(公財)全日本ボウリング協会認証検査に合格したものとし、ボールの検査合格証を各自携帯すること。

12 日 程

- (1) ボール検査 少年の部 2023年7月15日(土) 13:00~13:30
成年の部 2023年7月16日(日) 11:50~12:20
- (2) 公開練習 少年の部 2023年7月15日(土) 13:30~14:30
成年の部 2023年7月16日(日) 12:30~13:30
- (3) 監督会議 少年の部 2023年7月15日(土) 14:30~14:50
成年の部 2023年7月16日(日) 13:30~13:50
場 所 ボウリング王国スポーツ小郡店
- (4) 開 始 式 2023年7月15日(土) 15:00~15:15
場 所 ボウリング王国スポーツ小郡店

(5) 競技日程

[第1日目 7月15日(土)]

- 15:20~ 受付開始
- 15:30~16:30 少年女子(個人戦・前半) 少年男子(個人戦・前半)
- 16:45~17:45 少年女子(個人戦・後半) 少年男子(個人戦・後半)

[第2日目 7月16日(日)]

- 8:30~ 受付開始
- 9:00~10:00 少年女子(団体戦・前半) 少年男子(団体戦・前半)
- 10:15~11:15 少年女子(団体戦・後半) 少年男子(団体戦・後半)
- 11:45~12:00 少年の部 表彰式
- 14:00~15:30 成年女子(4人チーム戦) 成年男子(4人チーム戦)
- 15:45~17:15 成年女子(個人戦・前半) 成年男子(個人戦・前半)
- 17:45~19:15 成年女子(個人戦・後半) 成年男子(個人戦・後半)

[第3日目 7月17日(月・祝)]

- 8:30~ 受付開始
- 9:00~10:30 成年女子(2人チーム・前半) 成年男子(2人チーム・後半)
- 10:45~12:15 成年女子(2人チーム・後半) 成年男子(2人チーム・後半)
- 12:30~13:00 表彰式

(31) ゴルフ競技

- 1 期 日 2023年6月21日(水) 第1日目:公式練習日・監督会議・開会式
6月22日(木) 第2日目:競技1日目
6月23日(金) 第3日目:競技2日目・表彰式

- 2 会 場 和木ゴルフ倶楽部
〒740-0062 山口県玖珂郡和木町瀬田蜂ヶ峯 424-3
TEL 0827-52-1801 FAX 0827-52-1802

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場県数	参加人数		参加県数	参加人数計
		監督	選手		
少年男子	3	1	3	5	20

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) (公財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。
- (2) 36ホールストロークプレー
- (3) 参加選手3名の2日間36ホール合計スコアにより、県別の順位を決定する。
- (4) 同順位の場合の順位決定方法は、別に定める。
- (5) 悪天候により途中において競技の続行ができないときは、競技委員会が別に定める。
- (6) クラブと球の規格については、「規則4プレーヤーの用具」を適用する。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手は、(公財)日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者(アマチュア)であること。
- (2) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ1、または公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。
- (3) 少年種別に参加できる選手には、2008年4月2日から2009年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含む者とする。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。

- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。

参加申込み締切後の選手交代は、特別の事情がない限り認めない。特別の事情で選手交代する場合には、別に定める変更届を提出する。

- 8 参 加 料 実施要項総則7による。

- 9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

チーム員は、統一ユニフォームを着用し、必ず県名を表示すること。

11 問い合わせ先

山口県ゴルフ協会
〒754-0014 山口県山口市小郡高砂町2-10 第一原ビル5F
TEL 083-973-4701 FAX 083-973-4702

(32) アイスホッケー競技

- 1 期 日 2023年12月9日(土)・10日(日)
- 2 会 場 ひろしんビッグウェーブ(広島市総合屋内プール)
〒732-0068 広島市東区牛田新町1丁目8番3号
TEL 082-222-1860
- 3 参加資格
 - (1) (公財)日本アイスホッケー連盟に登録した役員・選手とし、参加県の当該競技団体長と体育・スポーツ協会長が代表として認め、選抜した者であること。
 - (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アイスホッケーコーチ1、公認アイスホッケーコーチ3又は公認アイスホッケーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
 - (3) その他、第78回国民体育大会冬季大会の要項に準ずる。
- 4 参加制限
参加登録選手は25名以内とし、ベンチ入りは成年においては選手12名以上22名以内(GK2名以内を含む)、役員は6名以内、少年においては選手6名以上22名以内(GK2名以内を含む)、役員は6名以内とする。
- 5 競技方法
本年の中国・四国・九州地区アイスホッケー協議会において決定後、別途通知する。
- 6 選手・監督の変更 実施要項総則9による。
- 7 表 彰 実施要項総則6による。
- 8 参加申込方法 実施要項総則7による。
- 9 参 加 料 実施要項総則7による。
- 10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。
- 11 代表者会議
 - (1) 日 時 2023年12月9日(土) 9:00～
 - (2) 場 所 ひろしんビッグウェーブ 会議室
- 12 組合わせ
組合わせ方法等については、2023年度中国・四国・九州地区アイスホッケー協議会各地区会議にて決定する。
- 13 大会分担金
各チームは、大会分担金として1チームにつき40,000円を当日代表者会議に持参すること。
- 14 問い合わせ先
山口県アイスホッケー連盟 副会長 八木 真 携帯電話 090-1688-1804

特別国民体育大会(第 78 回冬季大会)
中国ブロック大会宿泊・弁当要項

1 総 則

(1) 適応対象者

この要項は、特別国民体育大会(第 78 回冬季大会)中国ブロック大会に参加する者(以下「大会参加者」という。)に適用する。

(2) 山口県実行委員会は、宿泊業務の総合計画及び業務取扱の基本方針を決定する。

(3) 宿泊に関する紛議が生じた場合、山口県実行委員会は関係者と協議して調停を行うものとする。

2 配 宿

(1) 大会参加者は、原則として実施会場に近い宿舎に配宿する。配宿にあたっては、次の事項に留意するものとする。

- ① ホテル・旅館を原則とし、風紀上及び衛生上支障があると認められる施設には割り当てを行わない。
- ② 1 人の宿泊に要する広さは、3.3 m²(約 2 畳)以上とし、冷暖房完備とする。
- ③ 指定した宿舎の変更は原則として認めない。
- ④ 山口県の宿泊収容能力の関係上、素泊まりを基本としたビジネスホテルへの配宿もありえる。
- ⑤ 宿泊決定通知書は、宿泊決定通知日に宿泊申込みホームページにて通知する。

3 宿泊料金等

- (1) 宿泊料金表 (消費税、通常のサービス料・奉仕料及び冷暖房料を含む)
旅行代金 (宿泊料金)

料金等 区 分		宿泊料金			
		1 泊 2 食	1 泊 夕食付	1 泊 朝食付	素泊料金
選手・監督 大会役員 競技会関係者	A	9,570 円 (税抜 8,700 円)	8,690 円 (税抜 7,900 円)	8,250 円 (税抜 7,500 円)	7,370 円 (税抜 6,700 円)
	B	11,220 円 (税抜 10,200 円)	10,120 円 (税抜 9,200 円)	8,800 円 (税抜 8,000 円)	7,920 円 (税抜 7,200 円)
	C	12,650 円 (税抜 11,500 円)	11,220 円 (税抜 10,200 円)	9,570 円 (税抜 8,700 円)	8,470 円 (税抜 7,700 円)
	D	13,750 円 (税抜 12,500 円)	11,550 円 (税抜 10,500 円)	10,450 円 (税抜 9,500 円)	9,020 円 (税抜 8,200 円)
	E	14,630 円 (税抜 13,300 円)	12,430 円 (税抜 11,300 円)	11,330 円 (税抜 10,300 円)	9,900 円 (税抜 9,000 円)
	F	15,730 円 (税抜 14,300 円)	13,530 円 (税抜 12,300 円)	12,430 円 (税抜 11,300 円)	11,000 円 (税抜 10,000 円)

※ 温泉地の宿泊となった場合は、別途入湯税を徴収することがある。

(2) 適用期間

各競技開催 2 日前から終了後 1 日までの期間とする。

(3) 食事条件の変更（欠食の取り扱い）

競技の都合により、申込みしている食事条件から変更が生じる場合、下記申し出期限までに宿舎に連絡した場合に限り、変更することを可能とする。

朝食	欠食を希望する前日の 12 時までに直接宿舎に申し出ること。
夕食	欠食を希望する前日の 18 時までに直接宿舎に申し出ること。

4 宿泊申込期限

各競技の参加申込期限までに参加申込と同時に申し込むこと。

5 宿泊申込みと変更及び取消し

(1) 申込み

ア. 各県スポーツ協会より事前連絡の競技別の ID、パスワードを確認のうえ大会デスクホームページより利用人数及び該当事項を入力する。

山口県スポーツ協会ホームページ <http://yamaguchi-sports.jp/>

イ. 宿泊申込みにおける泊数について、あらかじめ必要な泊数を申し込み、宿泊の取り消しが生じた場合は、(3) に従って申し出るものとする。

ウ. 申込み状況は大会デスクホームページにて閲覧することができるものとする。

エ. 申込み後の変更は宿泊決定通知以降とするものとする。

(2) 宿泊決定通知書は、宿泊決定通知日より、特別国民体育大会中国ブロック大会宿泊・弁当申込ページにて通知する。

(3) 宿泊変更及び取消し

ア. 変更、取消しは宿泊決定通知日より、大会デスクホームページで受付を開始する。宿泊、弁当で手続きが異なるため、必ずトップページ記載の宿泊要項で確認するものとする。

イ. 入宿日の 8 日前までに、大会専用ホームページより宿泊責任者が、変更内容を入力の上、完了するものとする。その申し出の効力の発生時期は、入力を完了した日時とする。

ウ. 入宿日 7 日前から入宿後の宿泊取消し及び人数の変更は、宿泊責任者が直接宿舎に申し出るものとする。その申し出の効力の発生時期は、申し出のあった日時とする。

宿舎への変更の連絡の際は宿泊決定通知書に変更内容を記入し FAX、その後、電話にて着信確認と変更内容の確認を宿舎と行うものとする。

入宿 7 日前までに宿泊者名簿を宿泊施設へ FAX にて連絡し、滞在予定・食事回数、食事時間、アレルギー等の有無、競技特性（勝ち帰り、負け帰り）について打ち合わせを行うものとする。

エ. 宿泊を取り消した場合の取消料は次のとおりとし、宿泊責任者または本人が当該宿舎へ直接支払うものとする。

① 入宿前

区 分	宿泊取消料
宿泊予定日の 3 日前まで	不要
宿泊予定日の前日まで	40%
宿泊予定日の 12 時まで	50%
宿泊予定日に申し出がない場合(不泊)	100%

(注) 取消した泊数にかかわらず、一人につき 1 泊分の取消料のみとする。

② 入宿後

エントリーされた選手・監督・コーチ・マネージャー等が競技の結果(敗戦等)により、予定していた宿泊を取消す場合のみ次の区分を適用する。その他の事情による取消しは宿泊料金表による金額を支払うものとする。

区 分	宿泊取消料
宿泊予定日の前日 18 時まで	不要
宿泊予定日の前日 18 時以降	40%
宿泊予定日の当日	100%

(注) 取消した泊数にかかわらず、一人につき1泊分の取消料のみとする。

オ. 宿泊申込み後、変更・取消しの申し出がないまま宿泊をしなかった場合の取消料は、上記、ウ・エの定めに係らず、宿泊料金の全額とする。

カ. 入宿後は代表者と宿舎間で滞在予定、食事の有無、食事時間、利用に際しての注意事項、競技結果による宿泊変更の可能性の有無について打合せを行うものとする。

2泊以上の場合、宿舎と「宿泊連絡票」(施設にて配布)を毎朝手交し、宿泊人数、食事等の利用実績と予定を確認することとする。

特に、競技特性により勝ち帰り、負け帰りが発生する可能性がある場合は宿泊施設に事前に綿密に打ち合わせを行うものとする。

6 宿泊予納金

大会参加者の予納金は不要とする。

7 食 事

(1) 大会参加者に提供する食事は、衛生的でバランスのとれた献立とする。

(2) 昼食

昼食の弁当は972円(税込・お茶付き)とし、申込みについては次のとおりとする。

- 各競技団体は、公益財団法人山口県スポーツ協会ホームページ内の特別国民体育大会中国ブロック大会宿泊・弁当申込ページにアクセスし、宿泊申込と同時に弁当必要数を申込みこと。
- 申込み後に必要数の変更が生じた場合、下記のとおり手続きを行うこと。

2日前まで	特別国民体育大会中国ブロック大会宿泊・弁当申込ページより数量の変更を行うこと。
前 日	17時までに中国ブロック大会デスク (JTB 内) に申し出ること。

(3) 食事時間

宿舎での食事時間については、宿泊者と宿舎間で話し合っ決めて決めること。

8 宿泊料金等の支払い

(1) 宿泊料金

宿泊責任者が、各宿舎の指定する方法により原則現地での現金精算とする。

(クレジット精算ができる宿舎においてはクレジット精算でも可能とする。)

(2) 弁当料金

利用日の1週間前までに、人数×弁当代を大会デスク指定振込口座へ事前に振り込む。

請求書は申込代表者宛に事前送付することとする。

振込みの際は県名、競技名、代表者名を明記することとする。

※宿舎では弁当支払いの受付は行わない。

変更・取消し・欠食等における返金・追加請求について

返金の場合：大会終了後、指定の「返金振込先」口座にJTBより返金することとする。

追加請求の場合：申込代表者に追加請求することとする。

〒754-0043

山口県山口市小郡明治2-10-1

株式会社JTB

「特別国民体育大会 中国ブロック大会デスク」

TEL083-976-2306 FAX083-976-2301 Mail:c-blockt@jtb.com

5 特別国民体育大会（第78回冬季大会）中国ブロック大会 参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】

1 参加申込者

競技名		種別		種目*注) (階級)	
参加申込者名					

*注)階級制の競技においては種目欄に階級も記入

2 交代（変更）・棄権の理由（該当する番号に○をつけ、症状や具体的な内容をチェック又は記述）

1. 体調不良のため（症状：_____）
2. 怪我のため
3. その他（_____）

3 交代（変更）者 ※棄権の場合は記入不要

フリガナ		生年月日	年 月 日生 (歳)
氏 名			
連絡先 (TEL) ※1		連絡先 (メール) ※1	
所属区分※2		所属の所在地※3	
プログラム掲載用所属			
第76回大会参加 都道府県名		第77回大会参加 都道府県名	例外適用 ※4
中央競技団体 登録の有無	有 ・ 無	有の場合 番号等	
その他の必要事項 (身長、体重、記録、段位等)			

※1 交代（変更）者が監督の場合は、連絡先を記入。

※2 特別国民体育大会（都道府県予選会、ブロック大会）所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別 （ア. 居住地を示す現住所 イ. 勤務地 ウ. ふるさと）

少年種別

ア. 居住地を示す現住所	イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地	ウ. 勤務地
エ. 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地		

※3 所在地は、市区町名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※4 今回（特別大会）と第77回大会（不出場の場合は第76回大会）の参加都道府県が異なる場合のみ記入。[1. 新卒業者 2. 結婚又は離婚 3. ふるさと（成年） 4. 一家転住（少年）、5. JOC エリートアカデミー（少年）、6. 東日本大震災に係る特例措置]

令和 年 月 日

ア 特別国民体育大会中国ブロック大会

山口県実行委員会 会長 様

イ 開催県競技団体 会長 様

_____ 体育・スポーツ協会 _____

_____ 会長（代表者） _____

_____ 協会・連盟 _____

_____ 会長（代表者） _____

